

社会教育・地域教育の推進 文化財の保存と活用

令和4年2月

兵庫県教育委員会
社会教育課・文化財課

目 次

一 社会教育・地域教育の推進	3
令和3年度 社会教育課施策体系表	4
家庭と地域による学校と連携した教育の推進	5
I 家庭の教育力の向上	5
II 地域の教育力の向上	8
主体的に生きるための学びと場の充実	11
I 学びの充実	11
II 社会教育施設の充実	18
二 文化財の保存・活用	31
令和3年度 文化財課施策体系表	32
文化財保護の現状	33
I 文化財の調査と保存	38
II 文化財の修理と整備	44
III 文化財の普及と活用	47

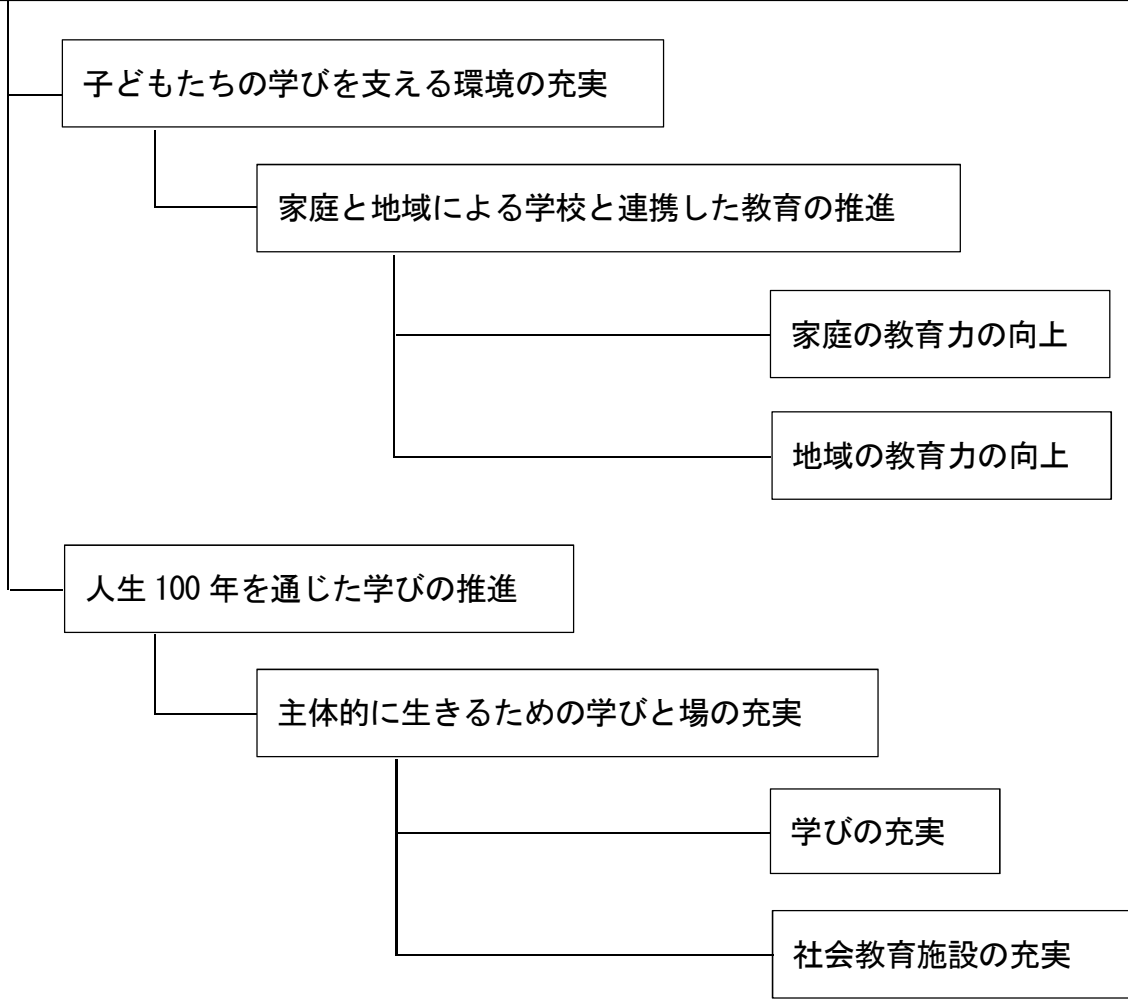
【別添資料】

- 1 指定文化財の新指定等物件
- 2 文化庁補助事業

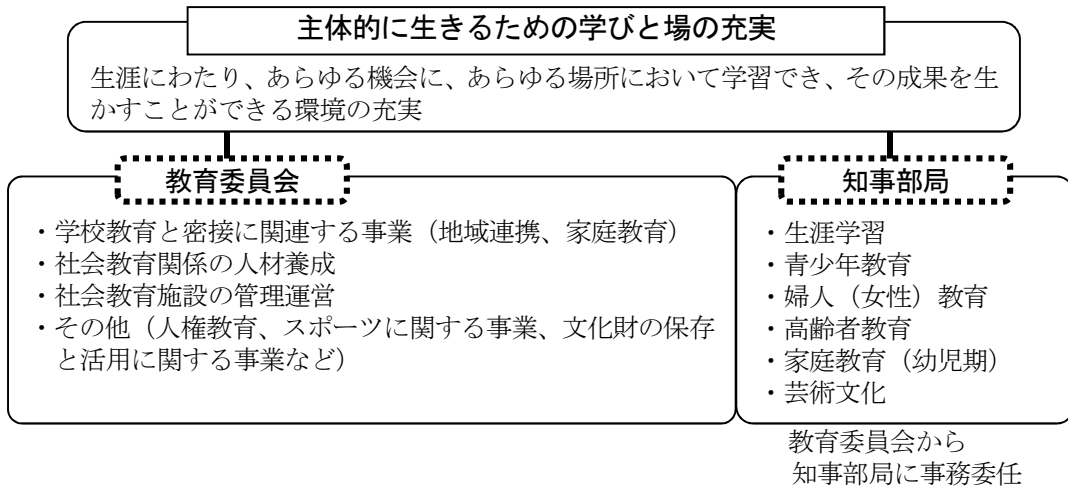
一 社会教育・地域教育の推進

令和3年度 社会教育課施策体系表

兵庫が育む ころ豊かで自立する人づくり
～「未来への道を切り拓く力」の育成～



参考：社会教育行政における教育委員会と知事部局の役割分担



1 家庭と地域による学校と連携した教育の推進

I 家庭の教育力の向上

親が親として成長するための学びを支援し、基本的な生活習慣、学習習慣の確立等、家庭教育の重要性について啓発する。

1 P T Aによる学校、家庭、地域の連携強化事業

3,339千円

P T Aを核として、地域住民の参画と協働を得て実施するPTCA活動を支援し、地域の子育てや子どもの安全・安心の確保等、地域ぐるみの教育支援活動の充実を図る。

☐(1) 各学校における取組

ア 家庭教育支援活動

- ・スマートフォン等によるネット・ゲーム依存やSNSによるトラブルなど、子どもを取り巻く教育課題について地域の関連団体と連携した講演会、学習会を開催
- ・親子のふれ合いや地域住民との交流を目的とした各種イベント

イ 学校教育支援活動

- ・地域における学習支援活動（地域住民との交流活動、伝統的な行事の体験等）
- ・地域ぐるみの教育環境の整備（校区環境美化活動等）

ウ 子どもたちの安全・安心を守る活動

- ・地域ぐるみの子ども声かけ運動
- ・登下校における子どもの安全を守る防犯運動

☐(2) 地区別研究大会 ⇒ 一部オンライン等及び紙面開催

各校種・地域ごとに優れたP T C A活動の取組内容を普及するための大会を開催

- ・小中特別支援学校 7地区
- ・高等学校 3地区
- ・県立特別支援学校 1地区
- ・幼稚園・こども園 5地区

☐(3) 全県研究大会

教育支援活動に関する好事例の共有や情報交換を行い、学校、家庭、地域の連携強化に向けた啓発を図るためにPTA団体が主催する研究大会を実施

ア 小・中学校

- (ア) 期 日 令和4年1月29日(土) 14:00~17:00
 (イ) 会 場 ANAクラウンプラザホテル神戸
 (ウ) 内 容 講 演 「創造的な学びの場をつくる」
 講 師 NPO法人CANVAS代表、慶應義塾大学教授
 石尾 奈々子氏
 実践発表 「こころ豊かでたくましい子ども」の育成に関する
 実践発表(6ブロック)

イ 公立高等学校・特別支援学校 ⇒ 紙面開催

- (ア) 期 日 令和3年12月4日(土)
 (イ) 会 場 明石市民会館
 (ウ) 主 題 PTA活動の活性化と家庭・学校・地域の連携強化

(4) 優良PTAの顕彰(令和3年度優良PTA教育長表彰)

県内のPTAの健全な育成、発展に資するため、学校教育の支援や児童・生徒の健全な育成に取り組み、家庭や地域の教育力の向上に大きく実績をあげている県内の優れたPTAを表彰する。

- ・表彰団体(12団体：幼1、小中7、高3、特1)

(主な表彰内容)

芦屋市立西山幼稚園PTA	地域に開かれたコンサートや、絵本の読み聞かせ会、手芸の講習会等を実施し、未就園児の保護者と、地域・園の交流促進の機会を創出している。 また、活動の実施にあたり、掲示板の活用により、ボランティアを募集する等、多くの保護者や地域人材が参画できるよう、工夫して取り組んでいる。
市川町立鶴居小学校PTA	地域から広く講師を募集し、子どもたちに授業を行う「鶴居まちのティーチャー」を企画し、地域と学校の連携を促進している。 また、子育て文集「つぼき」を発行し、子育てに関する様々な葛藤や、思いを共有する場を設定し、保護者の心に寄り添う活動を実施している。
豊岡市立豊岡北中学校PTA	新型コロナウイルス感染症に関する差別や偏見のない地域づくりを目指す啓發文書を全戸配付し、地域全体で子どもたちを守る機運の醸成に努めている。 また、学校の統廃合を踏まえ、旧小学校区単位で役員を選出し、各地区の状況や意見を活動に反映させる工夫をしている。
県立神戸甲北高等学校PTA	同区内のPTAと連携したマナーアップ活動を実施し、地域と、生徒、学校の交流促進を図っている。 また、新型コロナウイルス感染症に関することや、介護に関することや、保護者のニーズを捉えたテーマ設定による研修会を実施した。
県立東はりま特別支援学校PTA	コロナ禍においても、PTAと地域や同窓会との連携が継続できるよう、従来のリサイクル活動への協力依頼を幅広く行う等の手立てを講じている。 また、保護者どうしの交流の機会を創出するため、役員を経験する保護者が一部に偏らないよう、役員選出方法を工夫している。

☐2 元気ひょうご！早寝早起き朝ごはんフォーラム事業 ⇒ 中止 1,500千円

子どもの生活リズムの向上並びに子どもの生活習慣についての、県民の意識高揚を図るとともに、体験活動等を通して、親と子が一緒に考え楽しく学ぶ機会を提供する。

- (1) 期 日：令和4年2月6日(日)10：00～15：30
- (2) 会 場：ポップアップホール・丹波市市民プラザ
(丹波市氷上町本郷300番地)
- (3) 参加者：保護者（PTA関係者等）とその子ども、家庭教育支援関係者、学校教育関係者、地域住民等
- (4) 内 容：ア「親と子のファミリーステージ」
子どもの生活習慣をテーマに作成したオリジナル劇を上演し、歌や手遊びを交えながら親子が一緒に楽しく学ぶ。

イ「学びのテーマパーク」（体験型学習プログラムブース）

親子のコミュニケーションや子どもの生活習慣の大切さについて、親子がともに気づき、学ぶ機会を提供する。

- ・健康レストラン：選択した料理の栄養バランスについて診断
- ・おはしリンピック：おはしで木の実をつかむタイムトライヤル
- ・食育活動パネル展示：学校での食育の取組の展示 等

ウ 家庭教育支援団体等の活動の紹介

開催市における家庭教育支援の取組や子どもの生活習慣づくりに取り組む家庭教育支援団体等の活動を紹介する。

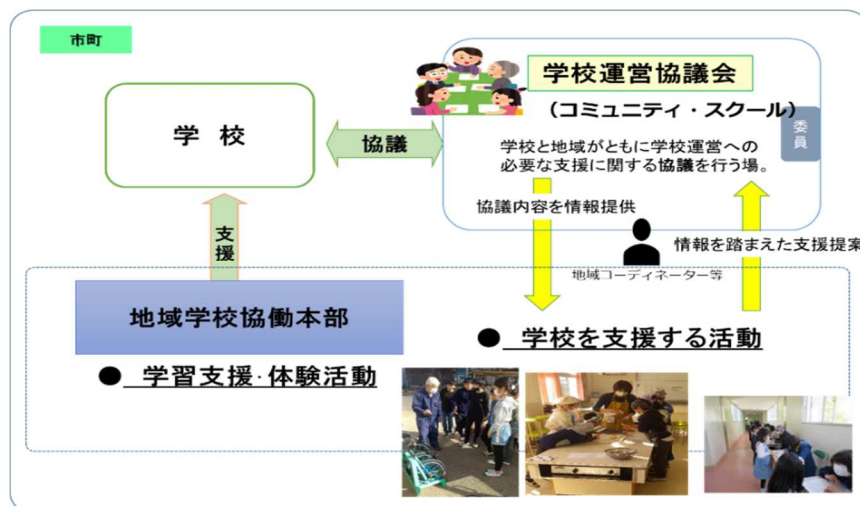
Ⅱ 地域の教育力の向上

地域が主体的に学校運営に参画し効果的に学校を支援し、地域ぐるみで子どもを育てる体制づくりや学校からの積極的な情報発信を踏まえた地域と学校の緊密な連携等を図る。

1 地域と学校の連携・協働体制構築事業（政令市・中核市を除く） 77,519千円

社会教育法に基づき、地域と学校が連携・協働して、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支えていくため、地域学校協働活動を積極的に推進する。

また、「地域とともにある学校づくり」を進める学校運営協議会等との一体的な取組を推進し、地域全体の教育力の向上を図る。



(1) 体制の構築

ア コミュニティ・スクール（学校運営協議会）の設置

学校運営の基本方針の承認、学校運営への意見具申等、保護者や地域住民等が一定の権限と責任を持って学校運営に参画し、それぞれの役割を明確化しながら連携・協働して子どもたちの成長を支える仕組み。

設置状況：291校（市町立幼・小・中・高・特1,223校中：23.8%）

20市町（41市町中：48.8%）

※類似の仕組みを含む

649校（市町立幼・小・中・高・特1,223校中：53.1%）

25市町（41市町中：61.0%）

イ 地域学校協働本部（各学校区）の設置

具体的な教育活動の実施方法等の検討や目的の共有化を図り話し合うとともに、地域学校協働活動を中心となって実施

構成：学校、PTA、自治会、地域ボランティア等の関係者

設置状況：577校（政令市・中核市を除く小中580校中：99.5%）

<地域学校協働活動の具体的な活動>

(ア) 地域による学校を支援する活動

登下校見守り、放課後・夜間の見守り、休み時間の対応、補導時の対応、校内清掃、給食時の対応、授業の準備等学校以外の主体が学校を支援する活動

(イ) 地域における学習支援・体験活動

宿題等のサポートや子どもとともに行う昔遊び、スポーツ、科学実験、工作体験等地域人材の協力、知見や技能等を活用した活動

☐(2) 市町への支援

コミュニティ・スクールや地域学校協働本部による地域学校協働活動のさらなる充実を図る。

ア 地域コーディネーター等（統括地域学校協働活動推進員等）の配置

役 割：地域学校協働活動等の連携についての調整、学校や学校関係者、地域の団体等との連絡調整等

イ 統括地域コーディネーター等研修

地域コーディネーターの資質向上と、新たに地域学校協働活動推進員となりうる新規の地域コーディネーターの人材発掘のため、育成講座を実施し、県下全域での地域学校協働活動の活性化と連携の促進を図る。

(ア) 対 象：新たに統括地域コーディネーター等として期待される者、「学校と地域の連携・協働体制構築事業」の関係者等



全県講座 宮田講師の講義資料

(イ) 内 容：

a 全県講座 ⇒ オンデマンド開催

期 間：令和3年10月14日（木）～11月9日（火）

講 義：「Society5.0時代の学校づくり・地域づくり ～コミュニティ・スクールが繋ぐ新たな学びとは～」

講 師：宮田 幸治 氏

（文部科学省CSマイスター・広島県府中市教育委員会学校教育課主幹）

実践発表：広島県立大崎海星高等学校、京田辺市立普賢寺小学校

参 加 者：68名

b 地区別講座（県下6地区）

・阪神地区（1/14 西宮市立勤労会館 70名）⇒ オンデマンド開催

・播磨東地区（1/27 稲美町いきがい創造センター 30名）⇒ オンデマンド開催

・播磨西地区（12/16 姫路市市民会館 18名）

・但馬地区（10/21 豊岡総合庁舎 21名）

・丹波地区（8/5 丹波の森公苑 78名）

・淡路地区（11/29～12/20 動画配信 70名）⇒ オンデマンド開催

ウ 地域連携スキルアッププログラム

地域学校協働活動の深化・充実を図るため、各地域で実施されている地域学校協働活動の先進的な取組や地域課題の解決に向けた新たな取組を、学校との連携・協働により実践するプログラムを実施

(ア) 実施市町：6市町（伊丹市、加東市、宍粟市、養父市、丹波市、南あわじ市）

(イ) 内 容：

a テーマ別プログラムの実施（5月～3月）

- ・地域への愛着や誇りを育む
- ・地域人材による学習支援
- ・学校、家庭、地域の交流促進
- ・地域の課題や現代的課題の解決

b 実践発表の実施 ⇒ 会場およびWebの併用開催

期 日：令和4年2月9日（水）

場 所：神戸市教育会館



地域人材による学習支援
養父市地域未来塾

(3) 県立学校での取組

兵庫県版コミュニティ・スクール（地域連携強化校）の試行

地域社会が「県立学校が推進する特色ある教育」を支援する体制を構築するため、地域と協議・連携して活動する兵庫県版コミュニティ・スクール（地域連携強化校）を試行する。

○ 令和3年度試行校19校（高等学校13校、特別支援学校6校）

地区	高等学校	特別支援学校
神戸	東灘・伊川谷北・神戸商業	神戸聴覚
阪神	尼崎・宝塚・武庫荘総合	阪神
丹有	篠山鳳鳴	
東播磨	高砂・西脇北	
西播磨	赤穂・姫路工業	播磨・西はりま
但馬	村岡	出石・和田山
淡路	淡路三原	

○ 主な活動内容の例

東灘高等学校：地域文化の復活と伝承（75年前に途絶えた「深江音頭」の復活）

赤穂高等学校（定時制）：旅行社と連携「赤穂のいいとこどりバスツアー」企画

播磨特別支援学校：通年の販売実習「caféはりま、マックスバリュたつの店」



東灘高校
（体育祭で、復活させた「深江音頭」を披露する生徒）



播磨特別支援学校
（マックスバリュ龍野店及びNPO法人との協働による「カフェはりま」出店）

2 主体的に生きるための学びと場の充実

I 学びの充実

人生100年を通じて、すべての県民が自らの人生を設計し活躍することができるよう、県民の学びや活躍の機会の充実を図る。

1 社会教育委員会議

1,079千円

本県における社会教育の振興・充実に資するため、必要な調査研究、および社会教育団体に対する補助金の審議を行う。

(1) 委員（任期2年）

学校教育関係者、社会教育関係者、家庭教育関係者、学識経験者等 15名

(2) 社会教育委員会議の内容

ア 全体会議（年間3回開催）

審議テーマ（令和3～4年度）

「新たな生涯学習・社会教育の展開 ～ネットワーク型行政の実質化に向けて～」

第1回 令和3年10月6日（水）

- ・令和3年度社会教育関係施策の概要について
- ・審議テーマに関する協議

第2回 令和3年12月27日（月）

- ・専門部会の報告
- ・審議テーマに関する協議

第3回 令和4年3月（予定）

- ・令和4年度社会教育・生涯学習関連新規事業について
- ・令和4年度社会教育関係団体に対する補助金について
- ・審議テーマに関する協議

イ 専門部会

審議テーマに関する調査・研究、協議を行う。

(ア) 第1部会（年間4回開催）

内 容：兵庫県社会教育委員協議会と連携を図り、市町における社会教育の実施状況を調査

(イ) 第2部会（年間2回開催）

内 容：審議テーマに関する審議報告の原案作成

(ウ) 第3部会（年間2回開催）

内 容：県内における先進事例の収集と調査・研究

☐2 社会教育関係職員等研修

社会教育の振興発展に寄与するため、県内の社会教育関係者が日頃の実践や研究の成果を発表し、情報交換を通して資質能力の向上を図る。

(1) 兵庫県社会教育委員協議会研修会

社会教育の振興・発展を図るため、市町の社会教育委員等を対象に、社会教育の課題や社会教育委員の役割、活動について協議を行う。

ア 兵庫県社会教育委員協議会総会及び研修会

(ア) 期 日：令和3年7月5日（月）

(イ) 場 所：ホテル北野プラザ六甲荘

(ウ) 内 容：講 演 「AI（人工知能）と共存する社会教育の学びを探る」

講 師 明石 要一 氏

（千葉敬愛短期大学学長、千葉大学名誉教授、
中央教育審議会生涯学習分科会会長（第7～10期））

(エ) 参加者：112名

イ 兵庫県社会教育研究大会

(ア) 期 日：令和3年11月29日（月）

(イ) 場 所：兵庫県立のじぎく会館

(ウ) 内 容：講 演 「社会教育における地域力（市民力）を発揮させるための方策」

講 師 柏木 登起 氏（NPO法人シミズシーズ代表理事）
実践発表

・ 北播磨地区「地域子ども教室の充実した活動に向けて」

・ 西播磨地区「地域と学校の連携・協働による取組『たつの市こども未来応援塾』について」

・ 但馬地区 「地域の学習・交流拠点と今後の社会教育について」

パネルディスカッション

「地域人材を活用した学びの充実について」

(エ) 参加者：103名



パネルディスカッション

ウ 近畿地区社会教育研究大会（大阪大会）⇒ オンデマンド開催

期 日：令和3年11月22日（月）～28日（日）

エ 全国社会教育研究大会（石川大会）⇒ 会場およびWebの併用開催

(ア) 期 日：令和3年10月28日（木）

(イ) 場 所：小松市

(2) 兵庫県公民館大会 ⇒ 会場およびWebの併用開催

40千円

公民館関係者等が集い、交流することにより、公民館運営のより一層の充実をめざす。

ア 期 日：令和4年2月1日(火)

イ 会 場：兵庫県いなみ野学園

ウ 対 象：公民館職員、公民館運営審議会委員、社会教育委員、公民館関係者、社会教育・生涯学習行政職員、学校関係者、地域づくりに関心のある方等

エ テーマ：「Society5.0時代における公民館活動の在り方」
～Withコロナ・Afterコロナにおける公民館活動～

オ 内 容：実践発表 ・高砂市立中央公民館兼伊保公民館
・加西市立善坊公民館
・姫路市立水上公民館

カ 参加者：130名

3 社会教育主事の養成

市町の社会教育の振興を図るため、人づくりや地域づくりにおいて中核的な役割を担うことが期待される社会教育主事の資質能力の向上を図る。

☐(1) 社会教育主事講習の実施

専門的技術的な助言・指導に当たる社会教育主事を養成するため、全国の大学及び国立教育政策研究所社会教育実践研究センターで講習を実施する。

ア 実施主体：社会教育主事講習運営委員会（近畿地区各府県、国立大学、国立教育政策研究所社会教育実践研究センター）

イ 実施内容：講義やグループ演習、宿泊研修等による専門的な知識、技能の修得

ウ 実施場所

(ア) 和歌山大学 令和3年7月26日(月)～8月20日(金)

(イ) 岡山大学 令和3年7月20日(火)～8月4日(水)

(ウ) 国立教育政策研究所社会教育実践研究センター

[A] 令和3年7月26日(月)～8月23日(月)

[B] 令和4年1月24日(月)～2月21日(月)

⇒全ての講習で、一部オンライン研修を併用実施

エ 受講者：13名

(和歌山大学1名、岡山大学6名、国立教育政策研究所 [A] 1名、[B] 5名)

(2) 社会教育主事等研修の実施

社会教育支援者としての資質の向上を図るとともに、社会教育に携わる職員のネットワークを構築するため、県内の社会教育主事等を対象に協議及び情報交換を行う研修会を開催する。

ア 対 象：市町・教育事務所の社会教育主事・社会教育関係職員等

イ 期 日：令和3年12月3日(金)

ウ 会 場：生田文化会館

エ 内 容：(ア) 講 演 「社会教育を支える連携の実際」

－社会教育資源（人・もの・こと）をつなぐ－

講 師 兵庫県社会教育委員・兵庫県公民館連合会会長

萬浪 佳隆氏

(イ) グループ協議

「これからの社会教育における学びを深めるには」

オ 参加者：43名

4 身体障害者社会学級

10,167千円

身体障害者に社会人としての幅広い教養や実用的な知識・技能等を習得するとともに、地域住民やボランティアとの交流を通して相互理解を深め、障害者の生涯を通じた多様な学習活動を支援する。

(1) 青い鳥学級

ア 対 象：視覚障害者

イ 学 級 数：8学級（245名）

ウ 内 容：小学校における交流事業、スポーツ推進員との交流事業、歴史講座、民謡教室、そば打ち体験、健康体操 等

エ 開 設 地：6地区



音楽講座（青い鳥学級）

(2) くすの木学級

ア 対 象：聴覚・言語障害者

イ 学 級 数：7学級（192名）

ウ 内 容：料理教室、小物づくり、ニュースポーツ体験、社会見学 等

エ 開 設 地：6地区



スポーツ活動ボッチャ体験
（くすの木学級）

(3) たけのこ学級

ア 対 象：肢体不自由者（進行性筋ジストロフィー症者）

イ 学 級 数：1学級（96名）

ウ 内 容：アレンジフラワー、音楽教室、園芸講座、茶道講座 等

エ 開 設 地：独立行政法人国立病院機構兵庫中央病院

(4) 「ひょうご障害者の生涯学習」連携コンソーシアム

障害者の生涯学習を支える持続的・総合的なネットワークの構築をめざし、関係機関が連携して研究・協議する会議を開催する。

ア 構成団体：大学、特別支援学校、社会福祉法人、公民館、民間団体・事業所、県・市行政関係機関

イ 内 容：

(ア) 調査・実践研究

・障害のある人の生涯学習に関するニーズを調査するアンケートの実施、学びの場を検索するアプリ開発

(イ) 普及啓発

・コンファレンスの実施（下記(5)）、支援の参考となるリーフレットの作成

(ウ) 人材育成

・障害者の生涯学習を支援する者を育成する研修会の実施

ウ 会 議：

第1回 令和3年6月30日(水)

第2回 令和3年10月4日(月)

第3回 令和4年1月26日(水)

☐(5) 「共に学び、生きる共生社会コンファレンス」⇒ オンラインによる分散開催

障害理解の促進や、支援者同士の学び合いによる学びの場の担い手の育成、障害者の学びの場の充実を図るため、学びの場づくりに関する好事例の共有、障害者の生涯学習活動に関する研究協議等を行う。

ア 期 日：令和3年11月5日（金）13:30～17:00

イ 会 場：しあわせの村 他9会場（テレビ会議システムを活用したオンライン形式）

ウ テ ー マ：「ともに学べる共生社会をめざして」～学びたい思いを大切に～

エ 内 容：講 演 「ともに学べる共生社会をめざして」

講 師 パラリンピック陸上メダリスト 齋藤 晃司

実践発表 ①当事者による発表

・東はりまチャンゴサークル

・神戸大学・学ぶ楽しみ発見プログラム（KUPI）

②支援者による発表

・KOBE しあわせの村ユニバーサルカレッジ

・NPO 法人ぽっかぽかランナーズ

オ 参 加 者：県内および近畿地区の障害者の学びに関心のある人、学びの支援者・関係者、障害者本人等 161名

☐5 ひょうご子どもの読書活動アクションプラン事業

ひょうご子どもの読書活動推進計画（第4次）に基づき、子どもたちの豊かな心の醸成と読解力の向上をめざし、発達段階に応じた読書活動を推進する。

(1) 高等学校における読書活動推進方策の研究

ア 研究校：2校

加古川東高等学校、豊岡総合高等学校

イ 内 容

(ア) 読書活動推進のための取組

- ・学校図書館のメディアセンター化に関する取組
- ・生徒同士で本を薦め合うなど読書への関心を高める取組
- ・教科等の学習との連携に関する取組

(イ) 読書活動と基礎的読解力の向上の関係性の検証

リーディングスキル・テスト（以下、RSTテスト）による生徒の読解力の測定と、読書活動に関するアンケート調査の結果分析を行う。



研究校（加古川東高等学校）における取組（校内ビブリアバトル）

(2) 兵庫県ビブリアバトル高校生大会の開催 ⇒ 中止

本の紹介や、相互に書評する活動である「ビブリアバトル」大会を実施し、生徒の読書活動の推進を図るとともに、社会全体における読書活動の普及啓発を図る。

ア 期 日：令和4年1月30日（日）

イ 会 場：明石市生涯学習センター

ウ 対象者：県内の高等学校に在籍する生徒

エ 参加校：36校（県立28校、市立1校、私立7校）

☐6 ひょうご・ロシアハバロフスク青少年少女交流事業 ⇒ 中止 913千円

国際的な視野を持つ青少年を育成するとともに、本県とハバロフスク地方の友好親善を図るため、県が友好提携を結ぶロシアハバロフスク地方政府と本県の青少年が、相互に訪問する交流事業を実施する。

- (1) 交流時期 7月下旬～8月上旬 [訪問]
- (2) 対象参加者 県内の中学1年生から高校1年生 12名
- (3) 事業内容 文化体験・環境学習を通じた国際交流

7 ひょうごっ子ココロンカード（博物館等無料開放）事業 758千円

児童・生徒の学校外活動の促進を図るため、小・中学生を対象に県内博物館等の無料開放を行う。

(1) ココロンカードの配布

- ・小学1年生を対象に、毎年カードを配布する。
配布枚数 62,300枚 (740校)

(2) 対象施設数

- ・203施設
内、県立施設 (14施設)
 - ・美術館
 - ・考古博物館
 - ・兵庫陶芸美術館
 - ・舞子海上プロムナード
 - ・兵庫県木の殿堂
 - ・歴史博物館
 - ・考古博物館加西分館
 - ・人と防災未来センター
 - ・淡路夢舞台温室
 - ・県立但馬牧場公園
 - ・人と自然の博物館
 - ・円山川公苑美術館
 - ・フラワーセンター
 - ・横尾忠則現代美術館



ココロンカード

II 社会教育施設の充実

□社会教育施設の新型コロナウイルス感染症対策

○臨時休館

・令和3年4月25日（日）～5月11日（火）

※県立図書館は、入場整理の上開館

各施設における主な展覧会の臨時休館状況

県立美術館

コシノヒロコ展 —HIROKO KOSHINO EX・VISION TO THE FUTURE 未来へ—	令和3年4月8日（木）～6月20日（日）【52日間】 4/25～5/11臨時休館（14日間）
--	---

県立歴史博物館

広告と近代の暮らし	令和3年4月24日（土）～7月4日（日）【48日間】 4/25～5/11臨時休館（14日間）
-----------	---

県立考古博物館

「弥生時代って知ってる？—2,000年 前のひょうご—」	令和3年4月17日（土）～7月4日（日）【54日間】 4/25～5/11臨時休館（14日間）
---------------------------------	---

○感染防止対策

- ・催物の開催制限については、対処方針の「イベントの開催自粛要請」を徹底
- ・発熱、咳などの症状のある者の入場禁止
- ・発熱チェック
- ・マスク装着の徹底、消毒液の設置
- ・演者と観客との一定の距離の確保（最低2m）
- ・密閉・密集・密接状態の回避
（事前予約による入場者の整理を実施、休憩時間・回数増、換気等）
- ・入館者の氏名・連絡先等の把握
- ・「兵庫県新型コロナ追跡システム」QRコードの掲示と来館者への登録呼びかけ等

○その他の対応

- ・各施設ホームページ等において、施設の魅力をPRする動画や、講座等の動画配信を実施

1 県立美術館—「芸術の館」—の運営

733,948千円

所在地：神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1

設置年度：昭和45年度（県立近代美術館）

平成14年4月開館

設置目的：美術に関する県民の知識及び教養の向上を図るとともに、芸術文化の振興を図る。

利用状況：令和2年度 238,801名

（令和4年1月末現在452,383名）



※ 王子分館（芸術文化課所管）

- ・原田の森ギャラリー
- ・横尾忠則現代美術館（平成24年11月開館）

☐(1) 特別展

優れた近・現代美術を中心に、兵庫県にゆかりの深い美術家の作品紹介や、館の研究による新しい視点や価値を示す展示等を行う。

展覧会名	開催期間	観覧者数
コシノヒロコ展 —HIROKO KOSHINO EX ・VISION TO THE FUTURE 未来へ—	R3. 4. 8～6. 20(52日間) <u>※4/25～5/11 臨時休館(14日間)</u> <u>6/7、14臨時開館(2日間)</u>	21,752名
アイノとアルヴァ 二人のアアルト フィンランドー建築・デザインの神話	R3. 7. 10～8/29(44日間)	27,128名
ハリー・ポッターと魔法の歴史	R3. 9. 11～11. 7(50日間)	93,675名
ライデン国立古代博物館所蔵 古代エジプト展	R3. 11. 20～R4. 2. 27 (84日間)	78,824人 (R4. 1末現在)
スーラージュと森田子龍(仮題)	R4. 3. 12～5. 8(50日間) <u>⇒ 延期</u>	—
ミニマル／コンセプチュアル： ドロテ&コンラート・フィッシャーと 1960-70年代美術(仮題)	R4. 3. 26～5. 29(56日間)	—

☐(2) コレクション展 (H26～H30年度は県美プレミアム)

特定のテーマに基づき、他館からの借用も含めつつ、主に館収蔵作品を県民に広く公開することを目的とした展示を行う。

展覧会名	開催期間	観覧者数
2021年コレクション展Ⅰ 【特集展示】同級生・同窓生 【小企画】潁川コレクション・梅舒適コレクション受贈記念展	前期：R3. 2. 13～4. 18 後期：R3. 4. 24～7. 4	11,212名 (4,676名)
2021年コレクション展Ⅱ 【特集展示】なぜここにいるの—作品たちの人生 伊藤文化財団寄贈作品・新収蔵品を中心に 【小企画】美術の中のかたち—手で見る造形 東影智裕展	前期：R3. 7. 17～9. 26 後期：R3. 10. 9～12. 26 12月末時点	20,488名
2022年コレクション展Ⅰ 【特集展示】た・び・て・ん 【小企画】生誕100年 元永定正展	前期：R4. 1. 22～4. 10 後期：R4. 4. 23～7. 3	1,129名 (R4. 1 末現在)

前年度観覧者数を（ ）内書き

(3) 2021県展

県内で制作活動に励むアマチュアの作品発表の場、新進美術家の登竜門として公募にて作品を集め展示を行う。

ア 場所 原田の森ギャラリー

イ 期間 R3. 8. 7～8. 21

(4) 様々な芸術との融合事業 (令和4年1月末現在)

事業名	回数	入場者数
ミュージアム・コンサート等	17	1,061名
舞台芸術等	6	289名
シネマサロン等	6	589名
計	29	1,939名



ミュージアム・コンサート(美術館の調べ)

☐(5) アウトリーチ事業 (令和4年1月末現在)

ア 出前授業

県内の小中学校へ学芸員を講師として派遣し、芸術鑑賞の魅力を学習させるとともに、美術館活動の紹介を行い、児童・生徒に展覧会鑑賞の楽しさを伝える。

実施校数：9校(9回) 計702名 (内、Web開催2回)

イ 美術講座

日本画、洋画等の実施指導や美術鑑賞講座を実施

講座数：16講座(1回30名定員) 計439名

ウ 福祉施設等への出前講座 13回

(6) ネットミュージアム兵庫文学館

ネットを通して県内各地に散在している豊富な文学関係資料等を紹介することによって、いつでも、誰でも、どこでも楽しく学ぶことができる学習資源・機会の提供を行う。

- ・ 常設展示：「作家」「地域」「時代」に分け、兵庫ゆかりの作家や文学を紹介
- ・ 企画展示：兵庫ゆかりの作家の作品概略、時代背景、作家の生い立ちなどを紹介
 - ・ 兵庫ゆかりの文学の理解を深める「兵庫文学館検定」を実施

(7) ミュージアムロードによる周辺地域の活性化

H22年に横尾忠則現代美術館・王子動物園から県立美術館までの道路を「ミュージアムロード」と名付け、地域の内外から多くの人々が自然と集まる魅力あふれる文化ゾーンにする取組を展開する。

- ・ ミュージアムロードInstagramフォトコンテスト (R3. 10. 3～12. 28)
- ・ HAT神戸レガッタ・フェスティバル(R3. 10. 24)
- ・ 1 DAY JAZZ ROADの開催 (R3. 11. 13)
- ・ なぎさ公園内に2体の彫刻作品を設置 (R3. 6. 29)

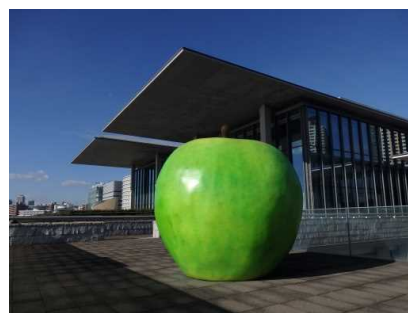
(8) 第2展示棟(Ando Gallery)の活用

安藤建築模型の展示や、図書コーナーを設け大人はもとより子どもたちに建築に関心を持ってもらえることを目指す。

	主な展示物
3階	兵庫の建築、最新プロジェクト ・ Bourse de Commerce など
	建築関係等の図書
2階	震災復興プロジェクト ・ 兵庫県立美術館+神戸市水際広場 ・ 淡路夢舞台 など
	安藤忠雄の原点 ・ 住吉の長屋 ・ 光の教会 など
屋外	屋外オブジェ「青りんご」



第2展示棟



青りんご

☐(9) 西宮分館

会議室棟は令和3年4月から供用を開始。美術館棟については、施設が狭隘で、新型コロナウイルス感染症対策がとれないことから、耐震改修工事を見送っている。

2 県立人と自然の博物館の運営

281,879千円

所在地：三田市弥生が丘6

設置年度：平成4年10月開館

設置目的：自然の摂理、生命の尊厳及び人と自然の調和した環境の創造に関する県民の理解を深め、教育、学術及び文化の発展に寄与する。

利用状況：令和2年度 482,089名
(令和4年1月末現在 491,163名)



(1) 企画展示等

展 示 名	開催期間	入場者数
【収蔵資料展】 「ひとはくのはく鳥類標本をお見せします！」	R3. 7/10～9/12 【56日間】	35,936人
【展示特別企画】 「身近な海のベントス展」	R3. 10/12～12/26 【66日間】	37,139人

(2) セミナーの開催

自然・環境に関する県民参加型の各種セミナー(令和4年1月末現在)

名 称	内 容	回 数	延べ参加者数
一般セミナー	多彩な専門的学習プログラム	141	1,596名
オープンセミナー	楽しく参加できる易しいプログラム	536	20,036名
魅せる収蔵庫 トライアル	ひとはく多様性フロア(本館2F)を活用したプログラム	(45)	(583名)
特注セミナー	来館団体の要望に応じて企画するプログラム	142	6,916名
計		819	28,548名

(セミナーの一例)

「六甲山「森の植物」観察会(秋)」、「化石発掘体験セミナー」、「爬虫類のからだを見てみよう」、「おうちでコーヒーを焙煎しよう!」、「節足動物のはなし」、「海の保全を考えよう」、「地学ハイキング～仁川周辺～」、「海岸の植物観察会(秋編)」、「エクセルで学ぶ進化モデル」など

(3) 移動博物館車「ゆめはく」の運用

人博から遠方の幼稚園や保育園等、特に過疎地へ出張し、小学校や環境教育の充実を図るため、展示・学習設備等を備えた移動博物館車「ゆめはく」により、アウトリーチ活動を一層充実。

ア 回数：43回（令和4年1月末現在）

イ 参加者：11,471名

ウ 行き先

- ・学校14（小学校14）
- ・幼稚園5、保育園6、認定こども園6
- ・その他社会教育施設8
- ・商業施設（道の駅等）4

※県内40回、県外1回（鳥取県）

県内：明石海峡公園、やしろショッピングパーク Bio、兵庫県立図書館等

県外：鳥取駅前商店街（鳥取県）



移動博物館車「ゆめはく」

(4) 地域研究員等の活動支援

セミナー受講者等で、地域の自然環境の研究、学習活動に取り組む個人・グループのうち一定レベルにあるものを「地域研究員」等として認定し、研究発表の場「共生のひろば」の開催、施設の利用など、自主的な研究活動を促進する。

ア 地域研究員49名

イ 連携活動グループ16（約300名）（令和4年1月末現在）

(5) 篠山層群化石の活用

- ・地域活性化を目指す人材育成システム構築事業

篠山層群から産出される貴重な化石の剖出（クリーニング）作業を促進し、化石資料を有効に活用するための地域人材を安定的に育成していく体制づくりを推進する。

ア 剖出作業の促進体制

- ・主任剖出技師 1名
- ・化石整理技術指導員 1名
- ・剖出技師 5名



化石の剖出作業

イ 市民ボランティアの養成（令和4年1月末現在）

- ・市民化石剖出ボランティアの養成研修
登録人数31名、参加人数のべ667名
- ・市民石割調査ボランティアの養成研修
登録人数120名、参加人数のべ1,204名、調査日数192日間
- ・化石専門指導員の認定
認定数20名

篠山層群化石について

〔経緯〕

平成18年に地元愛好家が篠山川河床において発見し、人と自然の博物館において鑑定した結果、前期白亜紀（約1億1000万年前）の恐竜化石であると判明した。

その後、平成19年1月から数度の発掘調査が行われている。

〔成果〕

大型草食恐竜の「丹波竜」は、ティタノサウルス形類の新属新種であることを人と自然の博物館が平成26年8月12日に論文発表した。「タンバティタニス・アミキティアエ」（丹波の女巨人・友情）と学名（当時、国内5例目）を付けた。

(6) コレクショナルリウムの整備

人と自然の博物館の「知と賑わいの拠点」としての機能をさらに高めるため、標本・資料の収蔵機能に加え、展示ギャラリーや標本制作室などを併設した「コレクションナリウム」を整備。令和4年度10月オープン予定。

延床面積 1,490㎡

- ・展示ギャラリー
- ・コレクションルーム
- ・標本制作室
- ・施設スペース等



コレクションナリウム イメージパース

3 県立コウノトリの郷公園の運営

84,795千円

所在地：【コウノトリの郷公園】豊岡市祥雲寺字ニヶ谷128

【附属飼育施設保護増殖センター】豊岡市野上1314-1

設置年度：平成11年11月開園(4月一部供用開始)

設置目的：特別天然記念物であるコウノトリを保護し、その種の保存を図るとともに、豊かな自然の中で、コウノトリその他の野生生物と共存できる、人と自然の調和した環境の創造について県民の理解を深め、教育、学術及び文化の発展に寄与する。



郷公園公開ケージ

利用状況：令和2年度 82,992名 (令和4年1月末現在 64,860名)

コウノトリの保護・増殖と野生化の取組

(1) 野生化に向けた研究

- ア 鳥類及びその生息環境(河川流域・植物生態)
- イ コウノトリと人間社会との関係性
- ウ 繁殖・育雛技術
- エ 衛星追跡システムによる個別追跡調査



育雛の様子(祥雲寺巣塔)

(2) 保護・増殖と野生化の実績(令和4年1月末現在)

- ア 飼育個体 93羽(コウノトリの郷公園)
- イ 野外個体 253羽
- ウ 野外繁殖実績(令和3年)

兵庫県	巣立ち個体数	36 (3)	※ () は救護後解放した個体数(内数)
豊岡市		30羽	
養父市		2羽	
朝来市		(3)羽	
淡路市		1羽	※R3新
<hr/>			
兵庫県外	巣立ち個体数	25 (2)	※ () は救護後解放した個体数(内数)
徳島県鳴門市		3羽	[H29～、5年連続]
島根県雲南市		4羽	[H30～、4年連続] ※H29は親の死亡によりヒナを救護・解放
鳥取県鳥取市		2羽	[R1～、3年連続]
京都府京丹後市(島津)		1羽	[H30～、4年連続]
京都府京丹後市(市場)		(2)羽	[R2～、2年連続]
京都府京丹後市(永留)		1羽	[R2～、2年連続]
京都府綾部市		3羽	[R2～、2年連続]
福井県越前市		4羽	[R2～、2年連続]
福井県小浜市		3羽	[R3新]
栃木県小山市		2羽	[R2～、2年連続]

～～ 令和3年のトピックス ～～

1 野外個体数の増加

(1) 日本全国で263羽に (令和3年8月末時点)

令和3年、巣立ち個体を含め、国内の野外個体数が263に

(2) 巣立ちヒナ数過去最高

繁殖地の広がりとともに、野外での巣立ち個体数は、兵庫県内36 (3)、県外25 (2)、計61 (5) となり、令和2年の計56を超えて最多となった。

※()は、救護後解放した個体数 (内数)

2 繁殖分布の拡大

(1) 福井県小浜市

小浜市では60年ぶりの野外での巣立ち。福井県内2つめの営巣地。

(2) 兵庫県淡路市

兵庫県内において、但馬地域以外での初めての繁殖。

3 日本初、里親飼育に成功

朝来市久田和の人工巣塔で育雛中のペアのオス親が死亡し、残されたメス親だけでヒナを育てるのは、採餌のため巣を離れた際にカラスや鳶にヒナが襲われる可能性が高く難しいため、ヒナを当園で保護した。当園で飼育している子育てのベテランペアにヒナを預けた。卵ではなく、大きくなったヒナを里親に預けるのは日本で初めての試みである。

4 各種研究

(1) 西公開ケージでの盗餌対策とその影響

(2) コウノトリの縄張りと行動圏—ペアの雌雄差に着目して—

(3) 淡水カメ類の体部欠損に関する研究

(3) 普及活動、環境教育(令和4年1月末現在)

講座等	回数	延べ参加者数
郷公園体験講座	5	514名
環境学習実践講座	2	13名
ガイドウォーク	41	456名
特別観察会	8	137名
学校等への出前講座	23	1,108名
計	79	2,228名



郷公園体験講座(給餌体験)

☐(4) コウノトリ未来国際かいぎ ⇒ 会場およびWebの併用開催

国内や世界でのコウノトリの野生復帰等の現状及び課題を共有し、兵庫・豊岡で蓄積された経験を国内外へ発信する。

ア 期 日：令和3年10月30日～10月31日

イ 会 場：豊岡市民会館 ほか

ウ 内 容：基調講演、ディスカッション 等

エ 参加者：10月30日 370人 オンライン 200人

10月31日 200人 オンライン 150人

☐(5) コウノトリ野生化対策懇話会 ⇒ Web会議

コウノトリの野生化に必要な学術分野（動物生態学、河川生態学、遺伝学、獣医学等）の研究者により協議を行い、本格的野生復帰を推進する。

ア 委員：9名

イ 期 日：令和4年2月2日

ウ 内 容：コウノトリ野生復帰の現状と課題
環境整備の全国展開と今後の課題
コウノトリの遺伝的多様性の確保

4 県立図書館の運営

88,080千円

所在地：明石市明石公園 1-27
 設置年度：昭和 49 年 10 月開館
 設置目的：県民の教育と文化の発展を図るため、
 図書館資料を収集、整理、保存し、
 県民の利用に供するとともに、他の
 図書館等との相互協力、調査相談を
 行う。



利用状況：令和 2 年度 95,245 名(令和 4 年 1 月末現在 101,555 名)

(1) 貸出業務 (令和 4 年 1 月末現在)

対象	件数
個人	36,279 件
公共図書館等	11,612 件

(2) レファレンスサービス (調査相談) (令和 4 年 1 月末現在)

件数	3,544 件
----	---------

※利用者等の求めに応じ、図書館資料や各種の情報を使って調査・研究の援助をするサービスであり、所蔵資料や情報を提供することにより、図書館資料の有効活用を図る。

※質問の受付方法：来館による面談、電話、文書、メール

(3) ひょうご図書館情報ネットワークシステム (HAL ネット) (令和 4 年 1 月末現在)

区分	件数
ホームページアクセス数	141,428 件
蔵書検索数	1,123,644 件

※館内外の利用者にインターネット等を活用することによって、県内公共図書館及び大学図書館の蔵書情報やそれに付随する様々なサービスを提供する。

ア 蔵書情報の公開

イ メールによるレファレンスの受付・回答

ウ 国立国会図書館総合目録ネットワークシステムへのデータ提供

※平成 31 年 1 月から「ひょうご図書館情報ネットワークシステム(第 4 期)」が稼働

(4) 研修会等 (令和 4 年 1 月末現在)

事業名	回数	延べ参加者数
図書館等職員研修	4	99 名
一般講座	10	232 名
連続講座	10	204 名
出前講座	0	0 名
計	24	535 名



新任研修
(蔵書検索入門)

(5) 学校等への支援 (令和4年1月末現在)

事業名	回数/校数	参加人数/貸出冊数	内容
学校サポート講座	4回	138名	三木東高校、いなみの学園、丹波の森公苑、西宮市教育委員会
団体貸出	13校	2,401冊	県立学校等へのセット貸出 ※

※生徒の調べ学習や教員の教材研究などに活用できるように、教科や分野ごとにテーマを決めてセットした30冊程度の図書を学校へ届ける。

(テーマ例)「SDGs」「プラスチック問題」「郷土の歴史」「食の安全」等



学校サポート講座
(県立三木東高等学校)

(6) 企画展示・図書展示 (令和4年1月末現在)

展示区分	回数	内容
企画展示	9	「東京オリンピック～苦難を乗り越えて～」、「日本遺産の地“兵庫津”」他
図書展示	15	「ベートーヴェン生誕250年」、「ひょうごの方言」他
連携図書展示	3	「北斎漫画」他
親子読書室	5	「かこさとし生誕95年」他
ロビー展示	3	「明石高校美術科生徒作品」他



企画展示
東京オリンピック 1964～2020

(7) 連携事業 (令和4年1月末現在)

ア 図書館夏祭り

これまで兵庫県立図書館を利用する機会がなかった方や図書館を改めて利用したい方に、図書館のことをより知っていただくためのイベントを開催。

期 日：令和3年8月21日(土) 10:00～15:00

会 場：県立図書館

参加者：734人

連携協力：人と自然の博物館・・・移動博物館車「ゆめはく」、昆虫展示等
日本教育公務員弘済会・・・メダカのコタロー劇団による「絵本劇場」等

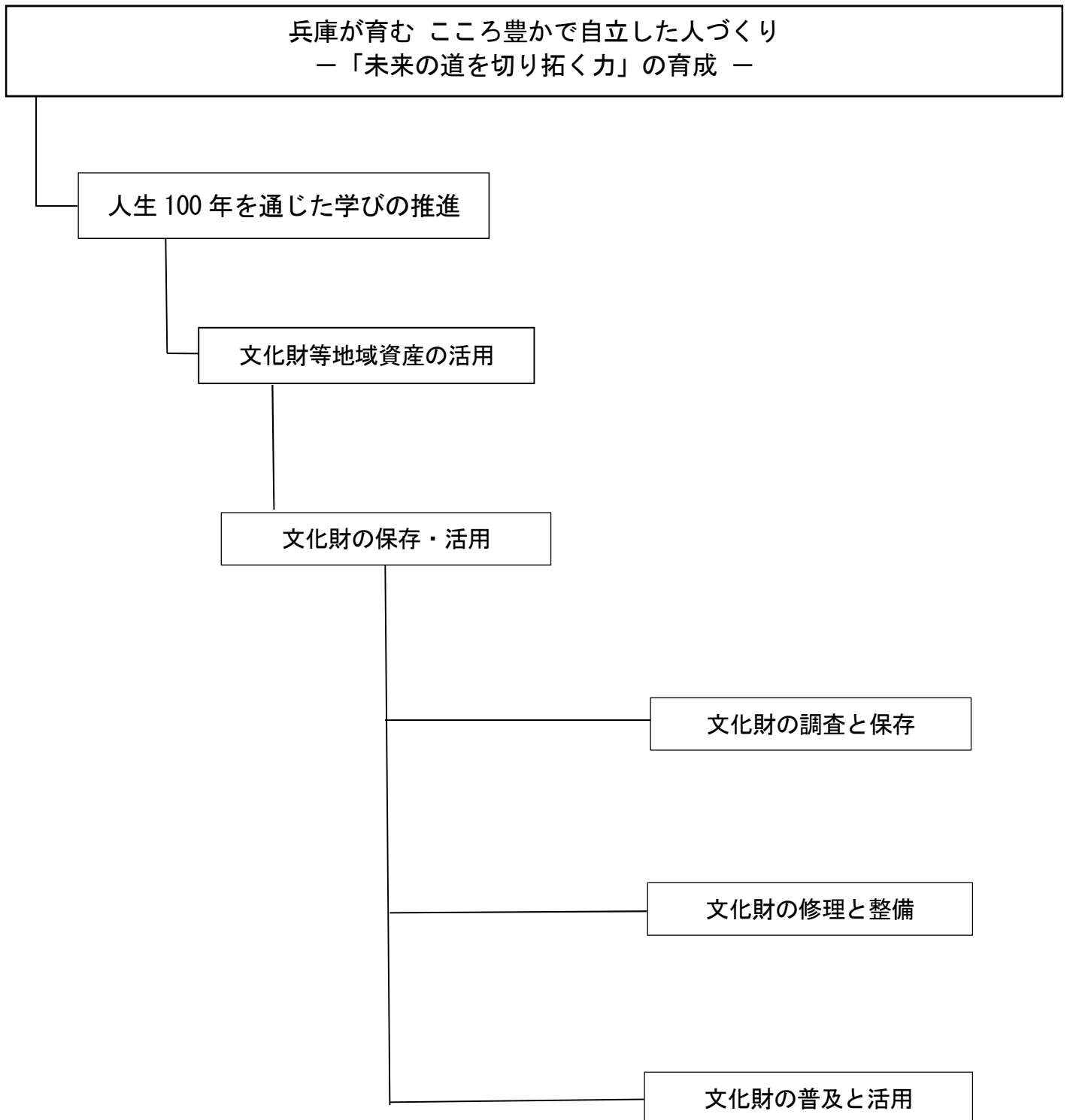
イ その他

事業名	件数	参加者数
起業応援セミナー	1件	75名
ふれあいフェスティバル in 神戸	1件	500名

(8) 兵庫県ビブリオバトル高校生大会 ⇒ 中止 (再掲)

二 文化財の保存・活用

令和3年度 文化財課施策体系表

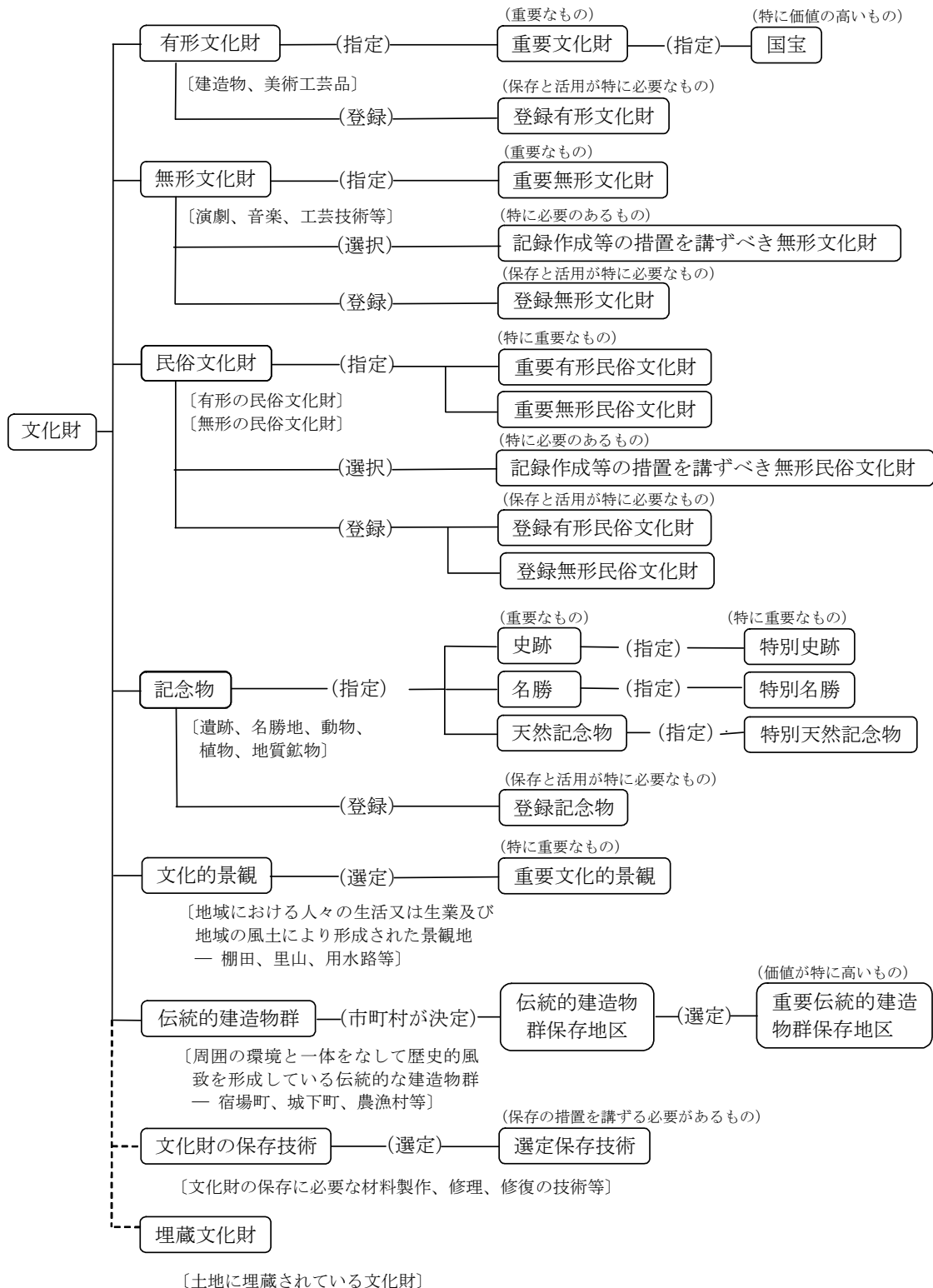


文化財保護の現状

県内の文化財のうち、重要なものや特に保存・活用のための措置が必要とされるもの及び埋蔵文化財について必要な保護の措置を行う。

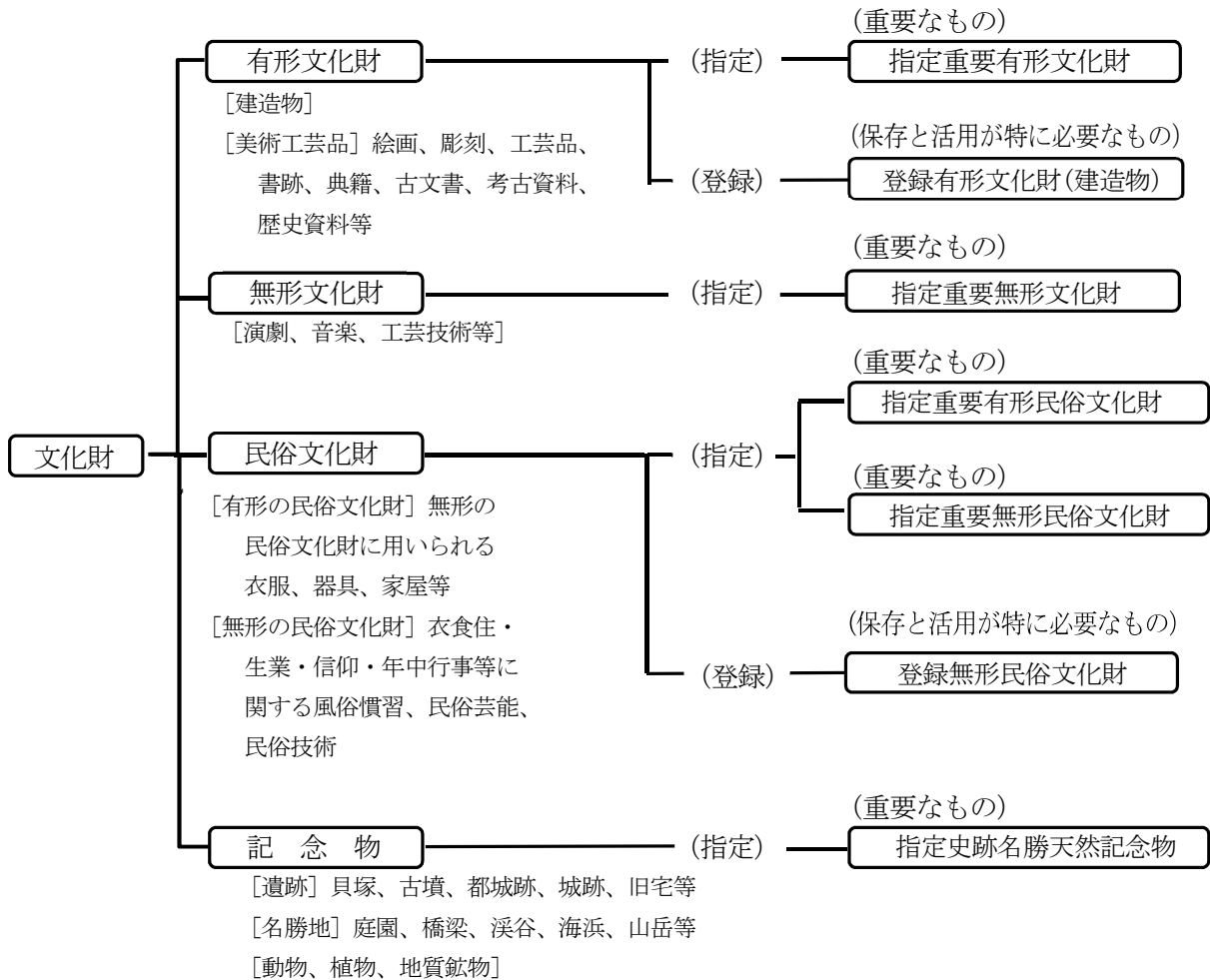
1 文化財の体系（国指定・登録・選定）

文化財保護法では、対象となる物件の種類や特性をふまえ、以下の体系に分類して保護を進めている。



2 文化財の体系（県指定・登録）

県文化財保護条例では、国に準じて、種類や特性から以下の体系に分類して保護を進めている。



3 兵庫県の文化財件数の位置づけ（括弧内の数字は件数）

(1) 全国における国指定等件数の位置づけ（令和4年1月1日現在）

種別		1	2	3	4	5
指定	建造物	京都(298)	奈良(264)	滋賀(188)	兵庫(110)	大阪(102)
	重伝建地区	石川(8)	長野(7)	京都(7)	兵庫(6)	岐阜(6)
登録	建造物	大阪(779)	兵庫(737)	京都(618)	長野(587)	愛知他(539)
	有形民俗	京都(3)	鳥取(3)	香川(3)	兵庫(2)	島根他(2)
	記念物(名勝地)	長野(9)	島根(7)	和歌山(6)	兵庫(5)	神奈川他(5)
その他	埋蔵文化財 ※	兵庫(28,761)	千葉(27,629)	福岡(23,758)	岡山(22,266)	鳥取(18,155)
	日本遺産	兵庫(9)	大阪(8)	奈良(7)	和歌山(7)	島根他(7)

※ 平成29年3月現在

(2) 全国における県指定等件数の位置づけ（令和3年5月1日現在）

種別		1	2	3	4	5
指定	建造物	兵庫(211)	大分(208)	京都(126)	岡山(123)	奈良(120)
	美術工芸品	栃木(612)	茨城(452)	愛知(394)	兵庫(353)	福島(266)
	名勝	兵庫(21)	京都(19)	滋賀(18)	三重(13)	東京(12)
	天然記念物	岐阜(189)	福岡(123)	兵庫(119)	静岡(120)	広島(117)
登録	建造物	京都(86)	兵庫(24)	—	—	—

(3) 指定・登録文化財の県内件数（令和3年12月末現在）

区分 地域 種別	国 指 定											県 指 定											合 計	
	神 戸	阪 神 南	阪 神 北	東 播 磨	北 播 磨	中 播 磨	西 播 磨	但 馬	丹 波	淡 路	計	神 戸	阪 神 南	阪 神 北	東 播 磨	北 播 磨	中 播 磨	西 播 磨	但 馬	丹 波	淡 路	計		
有 形 文 化 財	建 造 物	(1) 23	8	9	(2) 7	(3) 21	(5) 20	6	10	6	0	(11) 110	17	8	37	26	26	31	9	24	19	14	211	(11) 321
	絵 画	(1) 54	17	9	6	(1) 6	5	4	3	1	0	(2) 105	0	1	2	9	1	5	5	21	5	2	51	(2) 156
	彫 刻	22	9	11	6	(1) 12	9	9	9	16	5	(1) 108	6	1	13	10	22	11	12	27	7	7	116	(1) 224
	工 芸 品	18	(2) 24	5	5	6	3	0	1	2	3	(2) 67	4	0	1	3	9	4	4	6	11	1	43	(2) 110
	書 跡・典 籍 古 文 書	(3) 19	10	(1) 6	3	1	1	2	0	2	0	(4) 44	3	2	0	1	3	2	1	7	2	1	22	(4) 66
	考 古 資 料	(1) 14	25	0	1	0	2	0	2	0	3	(1) 47	0	11	10	37	16	6	11	11	5	5	112	(1) 159
	歴 史 資 料	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	2	0	0	0	1	1	4	0	0	9	10
	無 形 文 化 財	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	4	7
	0	0	0	0	0	0	0	0	2*	0	2*												2*	
民 俗 文 化 財	有 形	2	0	0	0	0	1	2	1	1	0	7	3	1	4	0	0	5	4	5	3	3	28	35
	無 形	1	0	0	0	2	0	1	2	0	2	8	2	0	2	2	5	8	4	10	4	2	39	47
	3*	0	0	0	1*	1*	1*	3*	2*	2*	13*													13*
史 跡 名 勝 天 然 記 念 物	史 跡	6	5	6	5	(1) 3	5	7	6	5	5	(1) 53	2	0	5	5	10	13	28	21	7	6	97	(1) 150
	名 勝	2	0	0	0	0	0	2	3	0	2	9	1	0	0	0	1	4	1	8	1	5	21	30
	天 然 記 念 物	1	0	0	0	0	0	3	9	2	1	16	4	7	8	0	7	5	23	47	7	11	119	135
重 要 文 化 的 景 観	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1													1
重 要 伝 統 的 建 造 物 群 保 存 地 区	1	0	0	0	0	0	1	2	2	0	6													6
選 定 保 存 技 術	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	3													3
合 計	(5) 166	(2) 101	(1) 46	(2) 33	(5) 53	(6) 49					(22) 603	45	34	82	93	101	95	103	191	71	57	872	(22) 1,475	
登 録 有 形 文 化 財 (建 造 物)	108	77	77	55	79	81	24	160	53	23	737	0	0	2	1	2	1	3	14	1	0	24	761	
登 録 有 形 文 化 財 (民 俗)	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2													2
登 録 記 念 物 (名 勝)	2	0	0	1	1	1	0	0	0	0	5													5

※ ()内は、国宝・特別史跡で内数。
 ※ 地域を定めずに指定を受けているコウノトリ、イヌワシ、オオサンショウウオ、ヤマネ、オオワシ、オジロワシ、マガシ、コクガン、ヒシクイは含まない。
 ※ *付の数字は、記録作成の措置を講ずべきものとして選択された無形文化財、無形の民俗文化財の数を示す。
 ※ 告示日をもって指定・登録件数に数える。
 ※ 複数の市町に及び、管理者も複数にわたる物件は以下のとおりで、それぞれの市町で1件と数え、総数を調整している。
 ・国指定 史跡 赤松氏城跡（上部町・相生市・姫路市）（西播磨の文化財で1件と数えている）
 ・国指定 名勝・天然記念物 但馬御火浦（新温泉町・香美町）（但馬の名勝と天然記念物それぞれで1件と数えている）

(参考) 県内日本遺産認定一覧 (令和3年12月末現在)

	認定 年度	申請者 (○は幹事市)	タイトル
1	H27	○篠山市	丹波篠山デカンショ節 ー民謡に乗せて歌い継ぐふるさとの記憶ー
2	H28	○淡路市、洲本市、南あわじ市	『古事記』の冒頭を飾る「国生みの島・淡路」 ～古代国家を支えた海人の営み～
3	H29	○朝来市、姫路市、福崎町 市川町、神河町、養父市	播但貫く、銀の馬車道 鉱石の道 ～資源大国日本の記憶をたどる 73kmの轍～
4	H29	兵庫県(篠山市) 岡山県(○備前市)、 福井県(越前町)、 愛知県(瀬戸市、常滑市)、 滋賀県(甲賀市)	きっと恋する六古窯 ー日本生まれ日本育ちのやきもの産地ー
5	H29 R元	<H29> 山形県(○酒田市) ほか県外10市町 <H30追加> 兵庫県(神戸市、高砂市、 新温泉町、赤穂市、洲本市) ほか県外22市町 <R元追加> 姫路市、たつの市 ほか県外5市町	荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間 ～北前船寄港地・船主集落～
6	R元	○赤穂市	「日本第一」の塩を産したまち 播州赤穂
7	R元	香美町、新温泉町、 鳥取県(○鳥取市) ほか県外4町	日本海の風が生んだ絶景と秘境 ー幸せを呼ぶ霊獣・麒麟が舞う大地「因幡・但馬」
8	R元	宝塚市、加東市、加西市、 姫路市、滋賀県(○大津市) ほか県外19市町	1300年つづく日本の終活の旅 ～西国三十三所観音巡礼
9	R2	○伊丹市、尼崎市、西宮市、 芦屋市、神戸市	「伊丹諸白」と「灘の生一本」下り酒が生んだ銘醸地、 伊丹と灘五郷

4 新たに文化財として指定・登録された県内所在の物件

(1) 国指定・登録文化財

○国指定文化財等の新指定等物件

種 別	文化財の名称	員 数	所在地	指定（答申）年月日
建造物	旧西脇尋常高等小学校	3棟	西脇市	令和3年8月2日
	江崎灯台	1基	淡路市	(令和3年11月19日)

○国登録文化財の新登録物件

種 別	文化財の名称	員 数	所在地	登録（答申）年月日
建造物	旧摩耶観光ホテル	1棟	神戸市	令和3年6月24日
	旧駿河屋	1棟	神戸市	令和3年6月24日
	御所坊	3棟	神戸市	令和3年6月24日
	旧姫路郵便局電話事務室	1棟	姫路市	令和3年6月24日
	島中家住宅	6棟	尼崎市	令和3年6月24日
	廣田家住宅	6棟	尼崎市	令和3年6月24日
	阿江家住宅	2棟	加東市	令和3年6月24日
	旧八木家住宅	5棟	姫路市	令和3年10月14日
	鷹津家住宅	5棟	姫路市	令和3年10月14日
	中門前屋主屋	1棟	宍粟市	令和3年10月14日

(2) 兵庫県指定文化財

○県指定文化財の新指定物件（令和3年3月19日指定）

種 類	名 称	員数	所在地
重要有形文化財			
建造物	五社稻荷神社本殿	1棟	丹波市
彫 刻	木造阿弥陀如来立像	1軀	加西市
考古資料	望塚銅鐸	1口	播磨町
重要無形民俗文化財			
無形民俗	福崎町鍛冶屋のかくしほちよじ	—	福崎町
史跡名勝天然記念物			
天然記念物	笠形神社の大スギ	1本	市川町

I 文化財の調査と保存

県内の文化財のうち、重要なものや特に保存・活用のための措置が必要とされるもの及び埋蔵文化財について必要な保護の措置を行う。

1 文化財の指定及び登録

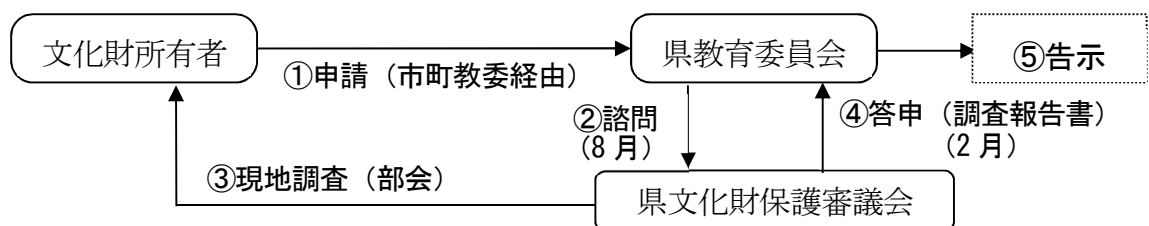
484 千円

県内に所在する文化財、重要な文化財の指定及び保存・活用のための措置が特に必要とされる文化財の登録を行う。

(1) 県指定及び登録

兵庫県文化財保護条例に基づき、重要な文化財の県指定及び保存・活用のための措置が特に必要とされる文化財の県登録を行う。(※国指定・登録等については文部科学大臣が行う。)

【県指定及び登録の手続】



指 定：現状の変更を許可制とした強い規制を行う一方、修理や整備に補助金を支給する手厚い保護を行うもの。

登 録：指定を補完する制度として、阪神・淡路大震災後に導入された制度。緩やかな保護措置を基本として、活用をはかる。

☐(2) 兵庫県文化財保護審議会の設置 ⇒Web 会議

県内所在の文化財の県指定や保存活用に関する重要事項を調査審議し、これらの事項について建議する。

ア 文化財保護審議会の概要

(ア) 委員 18名

(イ) 開催 年2回(令和3年8月11日(水)、令和4年2月7日(月))

(ウ) 部会 6部門を随時開催

(建造物・美術工芸品・民俗文化財・史跡埋蔵文化財・名勝天然記念物・一般)

イ 文化財保護審議会の調査審議

- ・県指定文化財の諮問等に関する調査審議(令和3年8月11日(水)諮問)
諮問物件 指定 3件 登録 1件



諮問物件：考古資料「梶原遺跡出土犁」(丹波市)



諮問物件：名勝「絵島」(淡路市)

(3) 県指定及び登録の件数（令和3年12月末現在）

ア 指定文化財

種 類	件 数
有形文化財	564
無形文化財	4
民俗文化財	67
史跡名勝天然記念物	237
計	872

イ 登録文化財

種 類	件 数
有形文化財	24

2 兵庫県無形民俗部門ヘリテージマネージャー人材育成事業

850千円

地域に眠る歴史文化遺産を発見し、保存し、活用し、地域づくりに活かす能力を持った人材を「ヘリテージマネージャー（歴史文化遺産活用推進員）」と名付け、建造物をはじめとする各種の文化財の分野において人材養成を行ってきた。

県内に伝承されている伝統的な祭り・行事の調査（H29～R元）の結果を踏まえ、兵庫県として保存・伝承していくべき無形民俗文化財について、従来の「指定」制度に加え、新たに「登録」制度を創設した。

今回新たに、県内で行われる身近な祭りや行事の価値を保存・活用へつなげる人材を養成するため、「兵庫県ヘリテージマネージャー（無形民俗部門）養成講習会」を実施した。

☐(1) 講習会の実施

- ア 期 間 令和3年8月～令和4年1月（6ヶ月間） 延べ7日・20時間
（令和3年8月7日、10月2日、11月6日、12月4日、令和4年1月29日、令和3年8月28日（Web開催）、9月18日（Web開催））
- イ 会 場 兵庫県民会館（神戸市中央区下山手通4-16-3）
姫路労働会館（姫路市北条1-98） ほか（現地演習1回）
- ウ 講 師 県文化財保護審議会委員ほか学識者・関係団体代表者等
- エ 受講資格 県内在住あるいは県内で活動する方のうち、地域おこし協力隊・集落支援員等、まちづくりや地域の活性化に取り組む人材
- オ 受講者 10名
- カ 講習内容
(ア) 講義：法規・補助制度、兵庫県の祭り・行事、祭り・行事の記録と活用、ヘリテージマネージャーの活動、祭り・行事継承の取組み、地域遺産とコミュニティ
(イ) 演習：地域の魅力の掘り起こし、課題発表

(2) 今後の方向性

受講生を中心に、自立した活動ネットワークづくりを検討中

3 銃砲刀剣類登録・審査

3,121 千円

銃砲刀剣類所持等取締法第 14 条に基づき、美術品若しくは骨董品として価値のある古式銃砲又は美術品として価値のある刀剣類の登録に関する事務を行う。

(1) 銃砲刀剣類登録審査会

- ア 登録審査委員 7名
- イ 登録審査会 定例審査 毎月第 3 木曜日 (6・10 月を除く)
出張審査 (姫路) 年 2 回 (6・10 月)
輸入審査 (神戸税関等) 随時 (輸入刀剣)

(2) 登録手続

- ア 刀剣発見者が最寄りの警察署へ発見の届出
- イ 発見者が県教委へ登録申請
- ウ 登録審査会 (委員による審査)
- エ 登録証の発行 (登録価値のないものは警察へ任意提出)

(3) 登録・所有者変更届出件数

- ア 令和 2 年度末までの登録累計 125,473 件
- イ 令和 3 年度新規登録 (令和 3 年 12 月末現在) 322 件
- ウ 令和 3 年度所有者変更届出 (令和 3 年 12 月末現在) 1,615 件

4 埋蔵文化財関係の指導等

(1) 埋蔵文化財関係の指導

文化財保護法に基づく埋蔵文化財関係の諸届を受理するとともに必要な指示等を行う。

- ア 民間が行う土木工事等に関する届出の受理及び指示 (指定都市・中核市処理分を除く) 509 件
- イ 国の機関等が行う土木工事等に関する通知の受理及び勧告 216 件
- ウ 調査のための発掘に関する届出の受理、指示及び命令 1 件
- エ 遺跡の発見に関する届出の受理及び停止命令等 0 件

(令和 3 年 12 月末現在)

(2) 埋蔵文化財の分布・試掘調査

2,820 千円

ほ場整備事業・大規模開発事業・一般開発事業の予定地内を中心に、埋蔵文化財の分布調査を実施して、埋蔵文化財包蔵地の所在を確認し、保存のための基礎資料とする。

- ア 大規模開発事業 11 件
北近畿豊岡自動車道路事業等
- イ 一般開発事業 100 件
復旧治山事業等

(令和 3 年 12 月末現在)

(3) 埋蔵文化財の受託調査

1,206,021千円

国・県等が行う整備・開発事業に伴う埋蔵文化財の発掘調査及び出土品の整理作業を受託して、(公財)兵庫県まちづくり技術センターへの委託により実施する。

ア 発掘調査

9件

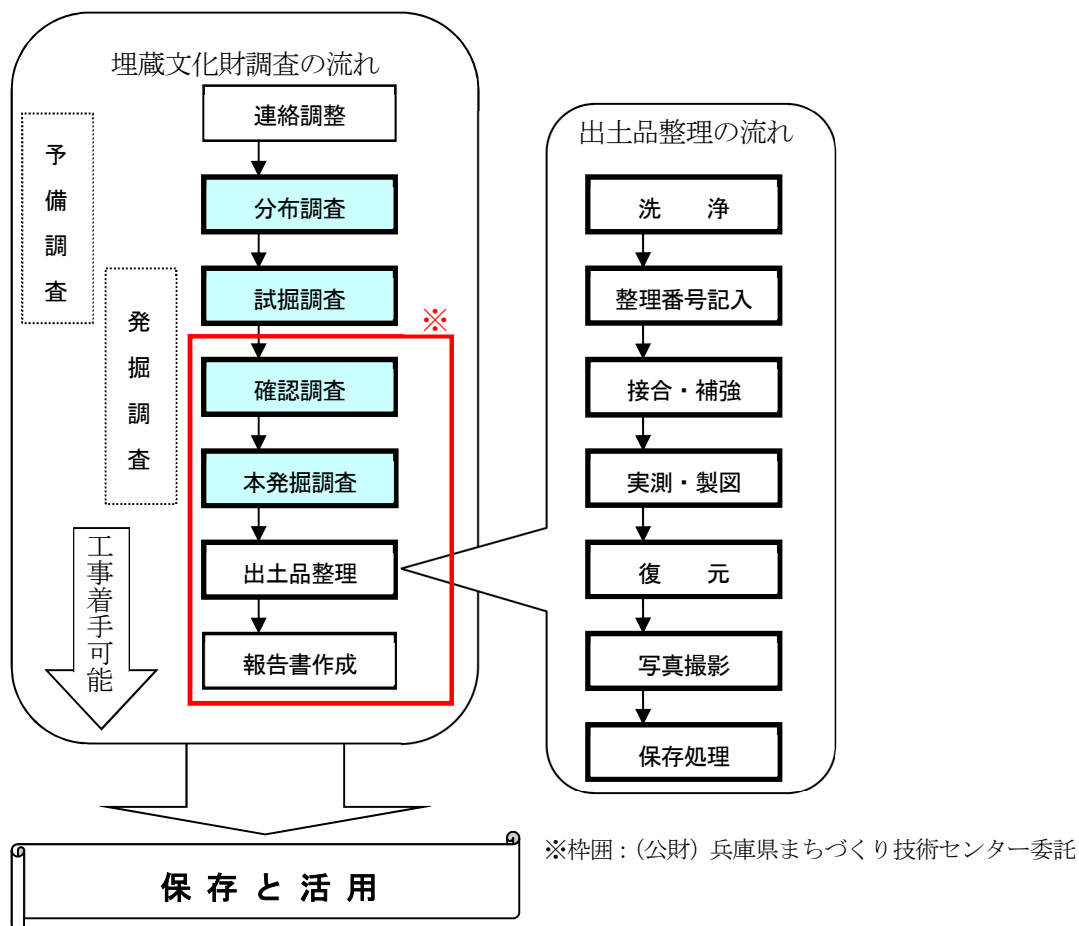
一般国道2号(第二神明道路)建設事業に伴う調査等

イ 出土品整理

16件

北近畿豊岡自動車道路事業に伴う整理等

(令和3年12月末現在)



■発掘調査(神戸市中村群集墳)の状況



■出土品整理作業(接合)の状況

(4) 埋蔵文化財緊急発掘調査等に対する補助 29,350千円

個人専用住宅建設等に伴う埋蔵文化財緊急発掘調査に要する経費の一部を市町に対し補助する。

ア 埋蔵文化財緊急発掘調査事業 23件

神戸市内遺跡、尼崎市内遺跡等

イ 補助率

区分	事業者	国	県	市町
埋蔵	市町	1/2	1/4	1/4

5 文化財の保護管理指導 2,000千円

文化財保護指導委員を委嘱し、各地域のパトロールを行い、指定・登録文化財及び埋蔵文化財の状況把握や所有者に必要な指導を行う。

(1) 文化財保護指導委員

指定文化財関係13人、史跡・埋蔵文化財関係13人

(2) パトロール件数（令和2年度）

地区	神戸	阪神南	阪神北	東播磨	北播磨	中播磨	西播磨	但馬	丹波	淡路	計
件数	80	52	98	48	57	56	107	85	64	48	695

6 市町等への技術支援

市町等が設置する文化財の保存活用計画策定委員会や整備委員会の委員やオブザーバーとして技術指導・助言を行う。

令和3年度対象委員会等

20市町32件

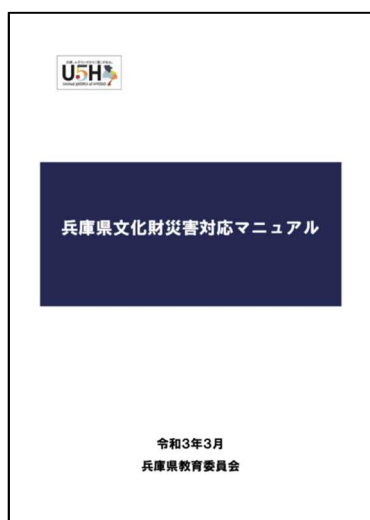
	市町	委員会名
1	神戸市	神戸市文化財保存活用地域計画協議会
2	西宮市	西宮市文化財保存活用協議会
3	猪名川町	多田銀銅山遺跡保存活用委員会
4	明石市	明石市文化財保存活用協議会
5	高砂市	史跡石の宝殿及び竜山石採石遺跡整備委員会
6	小野市	小野市文化財保存活用地域計画協議会
7	加西市	史跡玉丘古墳群整備検討委員会
8	姫路市	姫路城石垣整備研究会・特別史跡姫路城跡保存活用計画策定委員会
9	福崎町	福崎町文化財保存活用地域計画協議会
10	神河町	神河町文化財保存活用協議会・福本遺跡調査委員会
11	赤穂市	赤穂城跡整備委員会・田淵氏庭園整備委員会
12	豊岡市	史跡但馬国分寺跡・山名氏城跡整備委員会・玄武洞公園整備検討会
13	新温泉町	新温泉町文化財保存活用地域計画策定協議会
14	朝来市	史跡竹田城跡保存整備計画検討委員会・生野鉦山及び鉦山町の文化的景観整備管理委員会・朝来市遺跡発掘調査等検討委員会
15	養父市	史跡八木城跡整備検討委員会
16	丹波篠山市	史跡篠山城跡整備検討委員会・丹波篠山市文化財保存活用地域計画策定協議会
17	丹波市	丹波市黒井城跡整備委員会
18	洲本市	史跡洲本城跡整備委員会・旧益習館庭園保存活用計画策定委員会
19	淡路市	野島断層活用委員会・舟木遺跡調査成果検討会・淡路市文化財保存活用地域計画検討会
20	南あわじ市	名勝慶野松原保存整備委員会・松帆銅鐸調査研究委員会

7 文化財建造物の防火対策

防災に関する下記指導に加え、ノートルダム大聖堂（R1/4/15）、首里城正殿等（R1/10/31）の大規模火災を受け、その都度、市町を通じて、文化財建造物の所有者に対し、防火対策の徹底を依頼している。

(1) 文化財防災に関する指導

- ア 市町文化財主管課を対象とした会議等での防火防犯の注意喚起
- イ 文化財保護指導委員による所有者への指導（26名、年約700箇所巡視）
- ウ 文化財課専門職員による所有者への指導（適宜）
- エ 文化財防火デー（1/26）による文化財愛護に関する意識の高揚
（消火訓練等の実施）
- オ 兵庫県文化財災害対応マニュアルの作成、周知



兵庫県文化財災害対応マニュアル



第67回文化財防火デー 鶴林寺消防訓練
(R3/1/24)

II 文化財の修理と整備

文化財の修理と整備のため、修理、防火防犯対策、環境整備、史跡地買上げや埋蔵文化財の保存活用整備、緊急発掘調査等に対する補助事業等を実施する。

1 国・県指定文化財保存整備に対する補助

134,094千円

国・県指定の建造物・美術工芸品等の保存修理及び防災施設の整備、史跡等の保存・活用を図るための環境整備等に要する経費の一部を所有者に対して補助する。

(1) 国指定文化財保存整備費補助事業

27件

	市 町	事 業 者	事 業 名
1	西宮市	(宗)西宮神社	西宮神社表大門ほか3棟建造物保存修理
2	芦屋市	個人	絹本著色鑑真和尚像美術工芸品保存修理
3	川西市	(宗)多田神社	多田神社本殿ほか2棟防災施設整備(建造物)(防災施設等)
4	猪名川町	猪名川町	多田銀銅山遺跡歴史活き活き史跡等総合活用整備
5		(宗)金山彦神社	多田銀銅山遺跡歴史活き活き史跡等総合活用整備
6	高砂市	(宗)生石神社	石の宝殿及び竜山石採石遺跡歴史活き活き史跡等総合活用整備
7		(宗)加茂神社	石の宝殿及び竜山石採石遺跡防災施設整備(記念物)
8	姫路市	姫路市	姫路城跡歴史活き活き史跡等総合活用整備
9	たつの市	たつの市	たつの市龍野伝統的建造物群基盤強化
10	赤穂市	個人	田淵氏庭園歴史活き活き史跡等総合活用整備
11		赤穂市	赤穂城跡歴史活き活き史跡等総合活用整備
12	佐用町	佐用町	利神城跡防災施設整備(記念物)
13	豊岡市	豊岡市	豊岡市出石伝統的建造物群保存地区伝統的建造物群基盤強化
14			豊岡市出石(調査)伝統的建造物群保存地区伝統的建造物群基盤強化
15	養父市	(宗)名草神社	名草神社本殿及び拝殿建造物保存修理
16		(宗)名草神社	名草神社本殿ほか2棟建造物保存修理(防災設備等)
17		養父市	養父市大屋町大杉伝統的建造物群保存地区伝統的建造物群基盤強化
18			八木城跡歴史活き活き史跡等総合活用整備
19	朝来市	朝来市	兵庫県茶すり山古墳出土品美術工芸品保存修理
20			竹田城跡歴史活き活き史跡等総合活用整備
21			兵庫県朝来市文化的景観保護促進
22	丹波篠山市	(宗)春日神社	春日神社能舞台建造物保存修理
23		丹波篠山市	丹波篠山市篠山・福住伝統的建造物群保存地区伝統的建造物群基盤強化
24			篠山城跡歴史活き活き史跡等総合活用整備
25	洲本市	洲本市	洲本城跡歴史活き活き史跡等総合活用整備
26			旧益習館庭園史跡等保存活用計画策定
27	南あわじ市	南あわじ市	慶野松原歴史活き活き史跡等総合活用整備

(2) 県指定文化財保存整備費補助事業

10件

	市 町	事 業 者	事 業 名
1	加古川市	坂元町内会	石造宝篋印塔保存修理
2	三木市	三木市	旧小河氏庭園保存修理
3	加西市	個人	殿原のイチョウ(御葉着イチョウ)保存修理
4	神河町	(宗)徹心寺	徹心寺本堂保存修理
5	上郡町	岩木大避神社奉賛会	大避神社コヤスノキ叢林保存修理
6	太子町	(宗)斑鳩寺	斑鳩寺庫裏保存修理
7	丹波市	(宗)狭宮神社	狭宮神社本殿保存修理
8		丹波市	柏原の大ケヤキ(木の根橋)保存修理
9	丹波篠山市	上立杭自治会	上立杭の大アベマキ保存修理
10	南あわじ市	諭鶴羽神社	諭鶴羽山のアカガシ群落保存修理

(3) 補助率

区分	事業者	国	県	市町	個人
国指定	個人等	1 / 2	1 / 6	1 / 6	1 / 6
	市 町	1 / 2	1 / 4	1 / 4	—
県指定	個人等	—	1 / 3	1 / 3	1 / 3
	市 町	—	1 / 2	1 / 2	—

※国指定の国庫補助率は、所有者（地方公共団体又は営利法人以外）の財政規模と補助対象事業費との割合に応じて、率加算される場合がある。(50%+α%)



名草神社本殿及び拝殿建造物保存修理



洲本城跡歴史生き生き史跡等総合活用整備
(石垣修理)

2 県登録文化財保存整備に対する補助

1,000千円

県登録文化財の建造物の保存修理等の経費の一部を所有者に対し補助する。

(1) 県登録文化財保存整備費補助事業

0件

(2) 補助率

区分	事業者	県	市町	所有者
県登録	個人等	1 / 6	1 / 6	2 / 3

※事業費上限：重点文化財活用地区 1,000万円、それ以外の地区 600万円

3 国指定史跡地買上げに対する補助 15,328 千円

国指定の史跡等の用地の買上げ等に要する経費の一部を市町に対し補助する。

(1) 買上げ費補助事業 4 件

史跡等の重要な部分をなす土地を買上げる事業に対する補助

	事業者	史跡名
1	川西市	加茂遺跡
2	伊丹市	伊丹廃寺跡
3	三木市	三木城跡及び付城跡・土塁
4	豊岡市	但馬国分寺跡

(2) 補助率

区分	事業者	国	県	市町
国指定	市町	4/5	国補助を除いた 1/3	国補助を除いた 2/3

4 国指定文化財管理に対する補助 5,881 千円

国指定文化財の防災設備の保守点検及び小修理等に要する経費の一部を所有者に対し補助する。

(1) 国指定文化財管理費補助事業 54 件

徳光院多宝塔（神戸市）等

(2) 補助率

区分	事業者	国	県	市町	所有者
国指定	個人等	1/2（うち国庫 1/2）		1/4	1/4

5 埋蔵文化財保存活用整備に対する補助 500 千円

埋蔵文化財の保存・活用に必要な経費の一部を市町に対し補助する。

(1) 史跡等埋蔵文化財公開活用事業 1 件

南あわじ市

(2) 補助率

区分	事業者	国	県	市町
埋蔵	市町	1/2	1/4	1/4

Ⅲ 文化財の普及と活用

文化財保護の普及や啓発活動を推進するとともに、文化財を活用した取組を支援する。

1 県立歴史博物館の運営

426,949 千円

(うち施設・設備改修 324,638 千円)

所在地：姫路市本町68

設置年度：昭和58年度（昭和58年4月開館・

平成19年4月リニューアルオープン）

設置目的：郷土の歴史に関する県民の理解を深め、教育、
学術及び文化の発展に寄与する。

利用状況：令和2年度 34,647名

（令和3年度1月末 8,204名）

施設・設備改修：環境整備を含む老朽化対策を実施

令和3年9月6日から令和5年3月まで休館予定



☐(1) 特別企画展

展覧会名	開催期間	人数
広告と近代のくらし ⇒ 会期延長	R3. 4.24 ~ 6.20 7.4	2,908名
唱歌！西洋音楽がやって来たー明治の音楽と社会ー	R3. 7.17 ~ 9.5	3,093名

(2) 巡回展「“ひょうご五国” 歴史文化キャラバン」

施設・設備大規模改修にともなう休館中の令和3年度から4年度にかけて、旧五国それぞれの地域の社会教育施設を会場として、五国の歴史と文化を概観する巡回展示を開催する。

地域	会場	開催期間	人数
摂津	尼崎市立歴史博物館	R4. 1.8 ~ 2.6	一名
播磨	三木市立みき歴史資料館	R4. 2.19 ~ 3.21	一名

(3) デジタルミュージアム（旧「ひょうご歴史ステーション」）

インターネット上に博物館の収蔵資料や兵庫ゆかりの歴史文化遺産について学ぶことができるコンテンツを整備・公開することにより、博物館や地域の歴史に対する興味・関心の喚起や、来館促進などに資することを目的として展開している。

ア テーマ：「ひょうご伝説紀行」「中世絵話集め」「ひょうご歴史の道」等

イ アクセス件数：令和2年度 432,024件（令和3年度1月末 431,738件）

☐(4) 講座・講演会等（令和4年1月末現在）

事業名	回数	延べ参加者数
れきはく連続講座	8	166名
れきはくアカデミー	3	114名
歴史講演会	2	76名
地域講演会	2	96名
歴史の旅	1	17名
いきいきトライアル	2	11名
学校教育との連携	11	478名
ミュージアムパフォーマンス事業	<u>中止</u>	一名
ひょうごミュージアムフェア	—	一名
計	29	958名



れきはく連続講座
「野里界限まち歩き講座」

(5) ひょうごの歴史研究の推進

兵庫県を語る上で欠くことのできないテーマや地域の特色を象徴する事象など、重要で広域的な歴史文化に関するテーマについて、ひょうご歴史研究室を設置し、調査研究を推進する。

ア 体制 歴史博物館に「ひょうご歴史研究室」を設置

イ 研究テーマ

地域に残る古代の伝承を伝える「播磨国風土記」、兵庫の特徴である中世山城の「赤松氏と播磨の山城」、古代から近世につづく「たたら製鉄と千種鉄」の3つをテーマに研究し、地域遺産の価値付けと活用の方策を探る。

毎月3回程度の調査、年3回程度の研究報告を行う。

また令和2年6月から、兵庫・徳島「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進協議会と連携して、「鳴門の渦潮」調査研究プロジェクトを開始した。

(令和4年1月末現在18回の調査、9回の研究報告)

ウ 成果の公表

- ・『ひょうご歴史研究室紀要』の刊行(R3.3 第6号の刊行)
- ・「『播磨国風土記』の古代史」の刊行(神戸新聞総合出版センター R3.11)
- ・日本遺産「国生みの島・淡路」認定5周年記念シンポジウムの開催
(R3.8.1 県立考古博物館)



2 県立考古博物館の運営

127,089千円

所在地：加古郡播磨町大中1-1-1

設置年度：平成19年度（平成19年10月開館）

設置目的：古代文化に関する県民の教養を高めるとともに、遺跡及び考古資料の活用を通じた県民の交流の場を提供することにより、教育、学術及び文化の発展に寄与する。

利用状況：令和2年度 45,730名

（令和3年度1月末 47,486名）



(1) 特別展

展覧会名	開催期間	人数
弥生時代って知ってる？-2,000年前のひょうご-	R3. 4.17 ~ 7.4	4,177名
屋根の上の守り神-鷗尾・鯨-	R3. 10.2 ~ 11.28	3,652名

(2) 企画展

展覧会名	開催期間	人数
淡路島発掘	R3. 7.22 ~ 8.29	3,019名
ひょうごの遺跡2022-調査研究速報-	R4. 1.15 ~ 3.13	601名

□(3) 講座・講演会等(令和4年1月末現在)

事業名	回数	延参加者数
いつでもできる古代体験	117	1,502名
体験講座(募集型)	15	108名
週末の古代体験	10	112名
考古博DE夏まつり	中止	一名
大中秋まつり(当館)	1	680名
考古博DEコンサート	1	170名
環境保全活動と連携した竪穴住居復元	20	291名
古代米の栽培	2	237名
特別展・企画展関連講演会	7	376名
「ひょうご考古学研究最前線2021」	6	338名
「考古楽者」養成事業	7	145名
計	186	3,959名



環境保全活動と連携した竪穴住居復元

(4) 調査研究事業

博物館資料やフィールドにおける調査研究事業を通じて、兵庫の古代文化や考古学上の課題を解き明かし、その成果を展覧会や研究紀要などで県民に公開

ア 県内における古代官道に関する研究（山陽道・山陰道・南海道など）

イ 県内における窯業研究（丹波焼）

ウ 大中遺跡調査研究・活用プロジェクト（弥生時代の集落研究・空間の復元）

エ 古代体験フォーラム(県内外の博物館と共同した古代体験学習の実践的研究)

オ 古代鏡(千石コレクション)の科学的研究(民間と青銅鏡の分析を共同研究)

3 県立考古博物館加西分館「古代鏡展示館」の運営

36,762千円

所在地：加西市豊倉町飯森1282-1

設置年度：平成29年度（平成29年4月開館・

令和3年5月新展示室オープン）

設置目的：美術品収集家、千石唯司氏が寄贈した
300面を超える古代中国鏡の世界的コ
レクションを広く公開する。

利用状況：令和2年度 7,507名

（9/23～4/27増築工事のため休館）

（令和3年度1月末 18,915名）



(1) 企画展

展覧会名	開催期間	人数
中国王朝の粹美	R3. 5. 13 ～9. 12	2,225名
象嵌 象(かたど)る/嵌(は)める	R3. 9. 18 ～R4. 3. 13	3,431名

(2) スポット展

展覧会名	開催期間	人数
鉄鏡 『三国志』の時代の鏡	R3. 7. 17 ～9. 12	885名
干支 寅	R4. 1. 2 ～3. 13	945名

(3) 講座・講演会等(令和4年1月末現在)

事業名	回数	延べ参加者数
展覧会関連講座	4	58名
シンポジウム	1	42名
金属で鏡をつくろう	4	17名
スタンプでポン！して古 代鏡づくり	4	4名
クイズに正解して古代鏡 缶バッジをつくろうよ！	11	580名
展示解説	31	188名
計	55	889名



「イベント クイズに正解して
古代鏡缶バッジをつくろうよ！」

4 埋蔵文化財を活用した地域振興への積極的支援

平成21年に発見された淡路市五斗長垣内遺跡や、平成27年に発見された南あわじ市松帆銅鐸など、重要な埋蔵文化財の発見が続く淡路地区において、調査研究を県市一体となって進めることで、地域振興や地域の活性化を図る。

(1) 松帆銅鐸の活用に向けた取組

松帆銅鐸の国宝・重要文化財指定に向け調査報告書で成果を公表するとともに、地元での公開・活用の保存処理を実施する。

報告書：調査報告編を令和2年に刊行
調査研究編を令和3年に刊行
研究編を令和4年に刊行予定

保存処理：令和3年度末に完了予定

※松帆銅鐸：全国最古級の銅鐸7点が初めて舌や紐などを伴って発見された。年代測定結果により紀元前3～4世紀に埋められたことが判明した。



松帆銅鐸と同範銅鐸

(2) 弥生時代の製鉄遺跡の活用

整備が完了した五斗長垣内遺跡を本格的に活用するとともに、新たに国史跡に指定された舟木遺跡の調査研究を進め、埋蔵文化財を活用した地域振興・地域の活性化を図る。

※舟木遺跡：五斗長垣内遺跡の6km北で発見された弥生時代の集落遺跡。

平成28年度の発掘調査で、鉄器生産やその他の手工業生産を営む大工房群の存在が明らかとなった。弥生時代の鉄器文化を解明する上で極めて重要な遺跡として令和3年3月、国史跡に指定された。



舟木遺跡遠景

☐5 地域文化財総合活用推進事業（文化庁補助事業）

地域の伝統行事・伝統芸能の公開や後継者養成、古典に親しむ活動など、地域の多様で豊かな文化遺産を活用した特色ある取組を支援することで、文化振興とともに地域活性化を推進する。

ア 補助対象：文化遺産の所有者又は保存会等により構成される実行委員会

イ 採択団体：兵庫県歴史文化遺産活用活性化実行委員会等

ウ 採択事業：但馬地区の歴史遺産ウォーク事業等

エ 詳細：別添資料2のとおり

<活用事例>

○ 民俗芸能公開事業

県内で行われている民俗芸能を一堂に公開することにより、そのすばらしさをより多くの県民に周知し、郷土を愛する心を高揚する取組として、民俗芸能祭を行う。

この民俗芸能祭の開催をとおして、県内の各保存団体の保存継承、活用への意識を向上させ、少子高齢化等により民俗芸能の継承が困難な状況の解決につなげる。

実施日：令和4年1月23日（日）

実施場所：市川町文化センター
（市川町西川辺7 1 5）

出演団体：3団体

参加者：176名



○ 但馬地区の歴史遺産ウォーク

県内各地区の代表的な歴史遺産を選定の上、これら現地を巡るツアーを企画、実施し、兵庫県における歴史遺産を実体験する。また、周辺の歴史文化遺産を示したガイドマップを作成し、これを県全域で活用出来るよう県内市町に頒布し、歴史文化遺産に親しむツールとして活用する。2年目は県内でもとくに古墳が多く分布する但馬地域を取り上げる。

実施日等：①令和3年10月31日（日）香美町

②令和3年11月14日（日）朝来市

参加者：①10名 ②18名



☐6 伝統文化親子教室事業（文化庁補助事業）

次世代を担う子どもたちが、親とともに、民俗芸能、工芸技術、邦楽、日本舞踊、華道、茶道など伝統文化・生活文化を体験・習得できる機会を提供する取組を支援することで、伝統文化・生活文化の継承と子どもたちの豊かな人間性の涵養を推進する。

ア 補助対象：伝統文化・生活文化の振興等を目的とする団体

イ 採択団体：甘地獅子舞保存会等 360 団体

ウ 採択事業：甘地獅子舞親子教室等 360 事業

エ 詳細：別添資料2のとおり

<活用事例>

○ 甘地獅子舞親子教室

伝統文化の継承活動をとおして、子ども達や青年の地域リーダーとしての資質を高める。

期間：令和3年4月～令和4年1月

会場：甘地公民館等

回数：20回(予定)



甘地獅子舞親子教室

7 啓発活動

普及啓発事業の実施や啓発資料の作成、人材育成を通じて文化財の普及と活用を推進する。

(1) ひょうごヘリテージマンズの実施

地域の宝である文化財を多くの方に周知するとともに、より身近な存在として触れる機会となるよう、文化財所有者等による一斉公開事業等を実施する。

ア 期 間：令和3年10月1日（金）～11月30日（火）

イ 事 業：163件

{	(内訳)	指定文化財公開事業・文化財めぐり	61件
		実演・発表会・体験教室	43件
		特別展・企画展	41件
		その他	18件

(2) 文化財愛護ポスターによる啓発

11月の文化財保護強化月間を中心に、近畿2府4県でポスターを共同制作し文化財愛護を啓発する。



兵庫県教育委員会
近畿文化財保護連絡協議会
文化財愛護ポスター

(3) 県指定・登録文化財調査報告書の刊行

新たに県指定・登録された文化財について、その調査結果を報告書として刊行し、保護すべき価値を明らかにする。

(4) 兵庫県文化財パトロール必携の発行

文化財保護管理指導事業の手引きとするとともに、県内に所在の国及び県指定・登録文化財の一覧をまとめ、保存・活用のための基礎資料とする。

☐(5) ヘリテージマネージャー（歴史文化遺産活用推進員）の養成

歴史文化遺産を活かしたまちづくりの推進のため、歴史文化遺産を発見・活用する人材であるヘリテージマネージャー等を養成するための講習会を実施する。

※平成13年度から建造物部門を対象に養成講習会が開始され、毎年養成を行っており、文化財の調査や修理のほか、古民家を活用したまちづくり等に活躍している。

年次別・分野別の受講者数

	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	合計
建造物	42	30	30	30	30	13	30	30	30	34	30	40	25	—	35	—	39	—	46	—	—	514
天然記念物	—	—	15	15	12	—	—	—	—	—	—	—	20	—	—	—	—	—	14	—	—	76
美術工芸品	—	—	—	—	—	19	15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	34
名勝	—	—	—	—	—	—	—	—	16	—	—	14	—	—	16	—	—	—	13	—	—	59
有形民俗	—	—	—	—	—	—	—	—	—	16	—	14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	30
無形民俗	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	10	10
考古学者	—	55						40	33	40	36	21	25	25	22	22	19	26	19	—	22	405
受講者総数																						1128

※H24より文化遺産総合活用推進事業（地域遺産活性化事業）を活用して実施

※建造物講習会のH21～25は建築士会、H27以降はヘリテージマネージャーを母体とする団体が主催

※H24以降の天然記念物・名勝講習会はヘリテージマネージャーを母体とする団体が主催

※建造物のH18は補講（既受講者と重複）

※考古学者は、考古博物館実施の「考古学者養成事業」における受講者数

指定文化財の新指定等物件

県指定文化財

- 1 令和 2 年度兵庫県指定文化財の物件 2

国指定文化財

- 2 国指定文化財等の新指定等物件 6

国登録文化財

- 3 国登録文化財の新登録物件 8

最近の主な事業成果

- 4 最近竣工した主な文化財 1 1
- 5 最近発掘調査を行った主な遺跡 1 2

1 令和2年度兵庫県指定文化財の物件

新指定

種 類	名 称	員数	所在地	所 有 者 (管 理 者)
重要有形文化財	建造物	1棟	丹波市柏原町柏原字谷田 3565-1	宗教法人 八幡神社
	彫 刻	1 軀	加西市北条町小谷 479	北条町小谷 区
	考古資料	1口	加古郡播磨町大中 1-1 -1	県立考古博 物館
重要無形民俗文化財	無形民俗文化財	—	神崎郡福崎町八千種（鍛冶 屋地区）	鍛冶屋地区
史跡名勝天然記念物	天然記念物	1本	神崎郡市川町上牛尾 2038 -1	宗教法人 笠形神社

指定の解除

種 類	名 称	員数	所在地	所 有 者
史跡名勝天然記念物	天然記念物	1本	豊岡市日高町上石 664	宗教法人 長楽寺
	天然記念物	1本	明石市魚住町清水 427-2	個人

【指定物件概説】

1 ごしやいなりじんじゃほんでん 五社稲荷神社本殿 1棟（建造物）（丹波市）

五社稲荷神社は、丹波市柏原町にある八幡山の北側に位置し、江戸時代には柏原の城下町にある北三町（本町・中町・下町）の氏神として信仰を集めていた。本殿は、本体に向拝が付き、向拝の前にさらに張出が付く。屋根は入母屋造で千鳥破風が付き、向拝の張出部は軒の入隅と正面側に隅木を入れた隅木入向唐破風造である。本体は桁行三間、梁間二間で、奥行中央よりやや後方に内外陣境を設け、後方を内陣、前方を外陣とする。



本殿正面

この本殿の特色は、第一に丹波地域の近世の神社本殿の特徴である向拝の前にさらに張出を付けた形式や、張出部が隅木入の向唐破風造になっているといった、複雑な屋根・平面構成である。第二の特色としては、柏原住の彫物師である中井言次（君音）作の動物や龍の立体的な彫刻を施した、豊富な装飾があげられる。建設年代は棟札から宝暦六年（1756）と明らかで、大工は塚口新田（現西脇市）の飛田平蔵と判明する。また、改造はあるものの痕跡から元の形式も明らかとなる点も重要であろう。

以上から、五社稲荷神社本殿は当地域の近世後期の神社本殿を代表する貴重な遺構といえることができる。

2 もくぞうあみだによらいりゅうぞう 木造阿弥陀如来立像 1軀（彫刻）（加西市）

本像は、加西市北条町小谷に所在する阿弥陀堂の本尊として、厨子内に安置されている。髪際高三尺の阿弥陀如来立像で、表面は漆箔仕上げとし、構造は寄木造りの技法で造られているようである。

右手を胸前に上げて左手を下ろして、来迎印を結び、左足をわずかに前に立つものであり、理知的で端正な顔立ちや、服制、あるいは着衣の衣文表現を合わせ見れば、快慶の初期、いわゆる無位時代の安阿弥様の作例に共通するところが認められる。本像の制作者については、銘記が確認されていないこともあって快慶とは断定できないものの、快慶工房乃至は彼の周辺の仏師の作と見なすことは可能と思われる。

保存状態については、頭頂部に干割れ並びに欠失部があるほか、頭部右後ろの別材、左足甲部などが後補のものに代わり、漆箔も後補のものとみられる。さらに、X線透過写真の所見を加えると、表面からは彫眼に見える両眼は、後世に像内から別材を当てたものようで、当初は玉眼嵌入像であったとみられる。ただし、木眼の嵌め込みは丁寧な処置が取られており、その修正は面貌の姿を大きく損ねるものではない。



阿弥陀如来立像

本像は、保存状態に多少難があるが、安阿弥様の作風を継承した作例として評価できる。

3 ^{ほんづかどうたく}望塚銅鐸 1口（考古資料）（加古郡播磨町）

本品は扁平鈕式新段階の六区袈裟襷文銅鐸で、土製鋳型を用いた鋳造によるものである。全高40.2cm、最大幅25.0cm、重量3270g。鈕、鱗の縁と飾耳の一部に欠損はあるものの、全体的に遺存状態は良好である。

大正年間の耕地整理時の発見以来、多木氏により所有されていたが、現在は県立考古博物館が所蔵している。身下部には多木氏により出土地を記した紙片が付されるが、大部分が劣化・剥離している。

出土後の聞き取り調査によって、耕地整理で破壊された望塚から出土したと明らかにされたが、望塚の正確な位置は不明だった。しかし、平成16年に望塚伝承地付近で発見された埋没古墳（東沢1号墳）の発掘調査の結果、この古墳の墳丘が望塚と呼称されていたものであると特定された。このため、播磨地域において出土地が高い確度で特定できる銅鐸として貴重な例である。



望塚銅鐸

4 ^{ふくさきちょうかじや}福崎町鍛冶屋のかくしほちょじ（無形民俗文化財）（神崎郡福崎町）

かくしほちょじは、成人の日の前日から当日にかけての「歳の当」で行われ、また1月26日の「宮の当」とあわせて、住民のなかから輪番で選ばれた9人の当人によって行事がなされる。

この行事は、播磨地域の小正月行事に多く見られる「トンド（ほちょじ）」と「狐追い（キツネガリ）」に加え、「サイノカミ」の祭りをを行うオトウ行事が複合したものであり、当人が組み上げたほちょじ（トンド）を子どもたちが解体して隠すことが特色である。行事の名称「かくしほちょじ」もこれに由来する。また、「サイノカミ」のご神体の丸石を掘り出して祭り、帳渡しの儀の後、「無言の行」「狐追い」を行い、ほちょじの火に入れ、埋め戻す。

明治20年からの「順番帳」が残されるとともに、福崎町教育委員会によって、伝承を含めた記録映像等を作成しており、これらの記録から、社会の変化とともに柔軟に行事の運用に変更を加えつつ、伝承していることがうかがえる。このように地域の集まりを重視する社会的土壌が、この行事を継承していく原動力となっている。

以上のことから、かくしほちょじは社会の変化に応じ長く伝承されており、少子高齢化で行事の継承が困難ななか、子どもから大人まで地区の住民が関わり、小正月の複合行事が伝承されており、県内の年中行事の資料を提供する貴重な存在である。



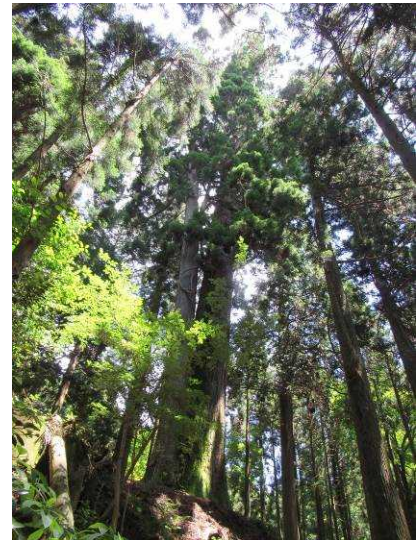
帳渡しの儀

5 かさがたじんじゃ おお 笠形神社の大スギ 1本（天然記念物）（神崎郡市川町）

笠形神社は神崎郡市川町にある播磨富士とも呼ばれる笠形山（標高939m）の中腹に位置する。創建は孝徳天皇の代と伝わり、古来より雨請社として知られ、現在でも地元からの信仰は篤い。

大スギは笠形神社の神木であり、樹高約50m、胸高幹周9.5m、地上5m付近で2幹に分かれ、その姿は力強く、樹勢も良好である。胸高幹周において、県内のスギで3番目の大きさとなる。兵庫の巨樹・巨木100選にも選ばれており、町を代表する樹木として町民にも親しまれている。

このように笠形神社の大スギは、県内有数の巨樹であり、人とスギの歴史的な関わりを知ることができる貴重な事例である。



笠形神社の大スギ

【指定解除物件概説】

1 ちょうらくじ 長楽寺のチリツバキ 1本（天然記念物）（豊岡市）

平成19年9月から樹勢回復のための治療を続けてきたが、平成29年に樹木医により「紋羽病」と診断される。その後は樹勢衰退を遅らせるため投薬による治療を試みてきたが、令和元年11月から枯れ葉が目立つようになり、令和2年6月に至りすべて枯れ落ちてしまう。樹木医から枯死と診断され、念のため経過観察を行ってきた。しかし、樹勢回復が認められないことから、指定解除する。



チリツバキ現状

2 はまにし ごようまつ 浜西のヒメコマツ（五葉松） 1本（天然記念物）（明石市）

平成25年2月に枝枯れが発生して以来、樹木医により樹勢回復及びマツ材線虫病予防のための薬剤散布を定期的に行ってきたが、令和元年9月頃から枝の衰弱が目立つようになる。令和2年夏に葉がすべて枯れ、念のため経過観察を行ったが、樹勢回復は認められなかった。樹木医により枯死と診断されたことから、指定解除する。



ヒメコマツ現状

2 国指定文化財等の新指定等物件

種 別	文化財の名称	員 数	所在地	所有者	指定（答申）年月日
建造物	きゆうにしわきじんじょうこうとう 旧西脇尋常高等 しょうがっこう 小学校	3棟	西脇市	西脇市	令和3年8月2日
	えさきとうだい 江崎灯台	1基	淡路市	国（海上 保安庁）	（令和3年11月19日）

【指定等概説】

1 きゆうにしわきじんじょうこうとうしょうがっこう 旧西脇尋常高等小学校（西脇市）

西脇市街北の高台に位置する西脇市立西脇小学校の第一、二、三校舎の3棟が重要文化財に指定された。これらは、西脇尋常高等小学校の校舎として、昭和9年、昭和12年に竣工した。校地の西半に3つの東西棟を並行して配置し、東、中央、西の渡廊下で繋ぐ。これら渡廊下と便所2棟および正門1基も附指定された。



小学校全景（南から）

令和元年度には、木造校舎三棟の保存改修工事（耐震補強と機能強化）を終え、現在も校舎として使用されている。

校舎は、昭和時代前期に文部省の学校設計基準に準じて建設された典型的な形式であり、校舎外観は、地元設計者内藤克雄により簡潔ながら上品な洋風の意匠でまとめられている。学校建築の発展過程を示しており、歴史的に重要であることが評価された。

2 ^{えさきとうだい}江崎灯台（淡路市）

江崎灯台は、明石海峡をのぞむ淡路島の北端に建つ洋式灯台である。兵庫開港に備え、慶應3年（1867）に瀬戸内海沿岸等への設置が決められた五灯台の一つとして、古来難所として知られ交通の要衝でもある明石海峡の航行の安全を確保するために計画された。工部省雇リチャード・ヘンリー・ブラントンの指導監督により建設が行われ、明治4年4月に竣工し、初点灯を行った。



全景（南面）

江崎灯台は、石造灯塔の上に金属製の灯籠が載り、灯塔下部北面を囲むように石造の付属舎が取り付く構成で、全体を白色塗装で仕上げる。灯籠は、外周に三角格子状の銅製骨子を組み立ててガラスを嵌め込み、金属製ドーム屋根を載せる。内部には、上下に重ねた円形鉄盤に鉄球を挟み込んだ灯器台が残る。この灯器台の免震装置は、世界的に見ても最初期の免震装置と考えられ貴重である。

江崎灯台は、開国以降、安全な海上交通の整備に積極的に取り組んだ日本政府が建設し、交通の要衝である明石海峡を行き交う船舶の航行を守り続けた我が国最初期の洋式灯台の一つとして、近代海上交通史上、価値が高いと評価された。

3 国登録文化財の新登録物件

種 別	文化財の名称	員 数	所在地	所有者	登録年月日 (答申年月日)
有形文化財	きゅうまやかんこう 旧摩耶観光ホテル	1棟	神戸市	日本サービス(株)	令和3年6月24日
	きゅうするがや 旧駿河屋	1棟	神戸市	個人	令和3年6月24日
	ごしょぼう 御所坊	3棟	神戸市	(株)御所坊 他	令和3年6月24日
	きゅうひめじ ゆうびんきょく でんわ 旧姫路 郵便局 電話 じむしつ 事務室	1棟	姫路市	西日本電信 電話株式会 社	令和3年6月24日
	しまなかけじゅうたく 島中家住宅	6棟	尼崎市	個人	令和3年6月24日
	ひろたけじゅうたく 廣田家住宅	6棟	尼崎市	個人	令和3年6月24日
	あえけじゅうたく 阿江家住宅	2棟	加東市	個人	令和3年6月24日
	きゅうやぎげじゅうたく 旧八木家住宅	5棟	姫路市	社会福祉法 人徳栄寺保 育園	令和3年10月14日
	たかつげじゅうたく 鷹津家住宅	5棟	姫路市	個人	令和3年10月14日
	なかもんぜんやおもや 中門前屋主屋	1棟	宍粟市	個人	令和3年10月14日

【登録物件概説】

1 旧摩耶観光ホテル 1棟（建造物）（神戸市）

摩耶山中腹に建つ。鉄筋コンクリート造L字形平面の四層各階に水平庇を廻らし、内装などにアールデコ意匠を見せる旧観光ホテル。「登録基準：二 造形の規範となっているもの」として評価された。



外 観

2 旧駿河屋 1棟（建造物）（神戸市）

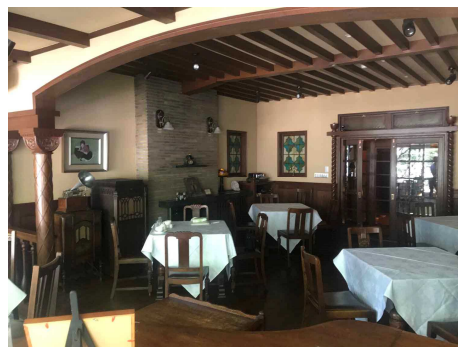
有馬温泉にある元竹細工の工房兼住居。木造三階建てで外壁を杉皮張とし、化粧垂木に杉丸太を用いる等、温泉街に調和した意匠を持つ。「登録基準：一 国土の歴史的景観に寄与しているもの」として評価された。



外 観

3 ^{ごしょぼう} 御所坊 3棟（建造物）（神戸市）

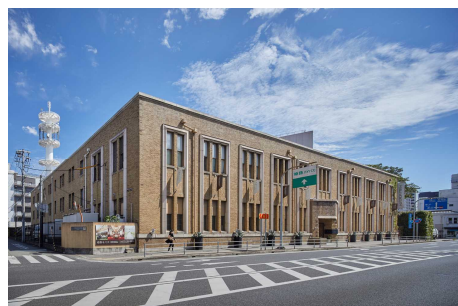
有馬温泉街の中心、滝川沿いに位置する。本館は木造三階建、棧瓦葺で、やや屈曲した平面を持ち、外壁は吹付(ふきつけ)や真壁造、漆喰仕上を混在させる。新館は本館の南に建ち本館と同様の意匠をとる。道をはさんで建つ二階建の土蔵とともに、川沿いの眺望良好の立地に建てられた旅館別館の姿を今に伝える。「登録基準：一 国土の歴史的景観に寄与しているもの」として評価された。



本館内部（娯楽室）

4 ^{きゅうひめじゅうびんきょくでんわじむしつ} 旧姫路郵便局電話事務室 1棟（建造物）（姫路市）

Gの字形平面の二階一部三階建で、タイル貼りに縦長窓二層分を縁取る。鉄筋コンクリート造の骨格に幾何学的な意匠を強調した端正な外観の旧電話事務室。「登録基準：二造形の規範となっているもの」として評価された。



外観

5 ^{しまなかけじゅうたく} 島中家住宅 6棟（建造物）（尼崎市）

武庫川左岸に位置。敷地中央北寄りに主屋を南面して建てる。入母屋造棧瓦葺で、東を落棟として三方に下屋を廻す。軒裏まで漆喰で塗り込め、つし二階に虫籠窓を開けた、桁行20メートルを測る雄大な主屋。北西に蔵を接続し、東に中蔵、東蔵を建て並べる。東蔵の東に建つ小規模な納屋、主屋前庭を区切る仕切塀とともに、上層農家の屋敷構えを構成。「登録基準：一 国土の歴史的景観に寄与しているもの」として評価された。



主屋外観

6 ^{ひろたけじゅうたく} 廣田家住宅 6棟（建造物）（尼崎市）

尼崎市北部の住宅街に位置。廣田家は代々上坂部の庄屋を務めた。主屋は敷地北寄りに南面して建つ。入母屋造茅葺(銅板仮葺)の四周に棧瓦葺の下屋を廻し、東に附属屋、南面中央に式台玄関を付す。主屋の北に北離れ、西に土蔵造二階建、切妻造本瓦葺の土蔵が接する。敷地南の通りに面して建つ長屋門は、西面の煉瓦造の南塀とともに、通りに面した旧家の格式ある表構えを形成する。「登録基準：一 国土の歴史的景観に寄与しているもの」として評価された。



主屋外観

7 ^{あ え け じ ゅ う た く} 阿江家住宅 2棟（建造物）（加東市）

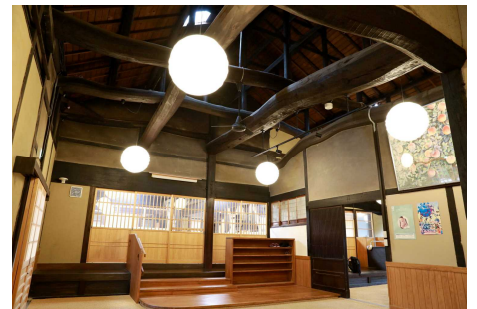
旧滝野町市街地に位置し、既登録の主屋の北に二棟並んで建つ。土蔵造平屋建、切妻造棧瓦葺で、正面に下屋を付し、脇に大振りの袖壁を設け、軒先まで漆喰で塗り込める。火災の教訓を踏まえた外観が独特の景観をつくる。「登録基準：一 国土の歴史的景観に寄与しているもの」として評価された。



道具蔵外観

8 ^{き ゅ う や ぎ け じ ゅ う た く} 旧八木家住宅 5棟（建造物）（姫路市）

八木家は下余部の庄屋を務めた旧家で、揖保川下流左岸の集落に位置する。敷地中央に主屋が南面し、主屋の北に米蔵、座敷蔵、内蔵、南に道に面して長屋門を配す。主屋は木造平屋建てで、集落景観の中核をなす。米蔵は年貢米の収蔵庫でかつて水運が発達していた旧水路沿いの集落景観を今に伝える。蔵座敷は藩吏接待用書院座敷。長屋門は潜戸付の門口を開き、東に脇塀が延び、旧家の表構を格式高く演出する。主屋は現在、認定こども園として使用されている。「登録基準：一 国土の歴史的景観に寄与しているもの」として評価された。



内部（土間）

9 ^{た か つ け じ ゅ う た く} 鷹津家住宅 5棟（建造物）（姫路市）

鷹津家は代々医師を務める旧家。敷地中央に主屋が南面し、北西隅に道具蔵、厨及び井戸場を配す。表門及び塀が敷地西辺に建ち、庭門及び塀が主屋座敷庭西辺を区切る。主屋は二階建てで、正面に社寺風意匠の唐破風玄関、四周に下屋、西側に落棟の旧診療所を付す。医家の格調高い外観と上質な細部意匠を見せる。「登録基準：一 国土の歴史的景観に寄与しているもの」として評価された。



外観

10 ^{な か も ん ぜん や お も や} 中門前屋主屋 1棟（建造物）（宍粟市）

城下町山崎の通りに南面する商家主屋。正面は下屋を付し戸口両脇を出格子構え、二階は窓三箇所平格子を入れる。規模が大きく軒裏まで漆喰塗で仕上げ重厚にみせる町家である。現在、古民家ホテルとして活用されている。「登録基準：一 国土の歴史的景観に寄与しているもの」として評価された。



内部（座敷）

4 最近竣工した主な文化財

1 なぐさじんじゃ 名草神社 (建造物／国指定) [養父市]

【修理期間】平成28～令和3年度

名草神社は養父市に座す妙見山の八合目にあり、標高800メートルの位置にある。

名草神社は、延長5年(927)に編纂された『延喜式』では養父郡の「大三座、小廿七座」のうちの小社としてみるのに始まる。現在の社殿は江戸時代に妙見社として建設されたもので、本殿は宝暦4年(1754)、拝殿は元禄2年(1689)の建物である。

この度、各社殿とも半解体修理を行い、本殿は基礎の据直し、破損した木部の補修、こけら葺屋根の全面葺替、内部漆塗り修理、耐震補強を、拝殿は石垣基礎の積み直し、破損した木部の補修、塗装のやり替え、こけら葺屋根の全面葺替、耐震補強を行った。



社殿外観

2 みなみそう お かののんどう 南僧尾観音堂 (建造物／県指定) [神戸市]

【修理期間】令和元～2年度

観音堂は、神戸市北区淡河町南僧尾地区にあり、廃新善寺の本堂として室町中期頃に建立されたものと考えられる。

この度、茅葺屋根の劣化や経年による傾斜が著しくなっていたため、半解体修理を行った。修理内容は、軸部の建起こし、木部の補修、茅葺屋根の全面葺替、軒下叩き、雨落の整備等を行った。



観音堂外観

5 最近発掘調査を行った主な遺跡

1 なかむらぐんしゅうふん 中村群集墳

- (1) 所在地 神戸市西区平野町
- (2) 種類 古墳
- (3) 事業名 一般国道2号（第二神明道路）建設事業
- (4) 調査面積 6,000㎡
- (5) 調査年度 令和2～3年度
- (6) 調査成果

中村群集墳は明石右岸の台地上にある弥生時代から古墳時代にかけての墳墓群である。

昨年度の調査では弥生時代後期の墳丘墓3基と土器棺3基、古墳時代前期と後期に属する古墳が各1基見つかっている。

今年度の調査では古墳時代前期に属する円墳1基が見つかった。円墳からは礫を敷き詰めた石槨が見つかっており、その内側に木棺を埋葬していたと考えられる。



石槨の調査の状況

2 のぼりたいせき 登り田遺跡

- (1) 所在地 姫路市継
- (2) 種類 集落遺跡
- (3) 事業名 事業間連携河川事業
- (4) 調査面積 22,000㎡
- (5) 調査年度 令和2～3年度
- (6) 調査成果

登り田遺跡は姫路市東部、八家川右岸に立地する遺跡である。

2カ年で約22,000㎡の面積を発掘し、主に飛鳥時代～平安時代の遺構が多く見つかった。

主な遺構としては、南北方向に整然と並ぶ掘立柱建物のほか、八家川に並行してつくられた堤防跡が見ついている。軒瓦、緑釉陶器、墨書がほどこされた土器、転用硯等が出土したことから、官衙的性格を持つ遺跡と考えられる。遺跡の所在地付近は『播磨国風土記』に記載された「美濃里つぎのみなと 潮」の推定地であり、調査で見つかった遺構も古代の港に関連する可能性が考えられる。



R3年度の調査で見つかった遺構

文化庁補助事業

1 地域文化財総合活用推進事業(地域無形文化遺産継承基盤整備)

番号	市町名	団体名	事業名
1	神戸市 6,528 (千円)	神戸市文化遺産活用実行委員会	
		お弓神事保存会	兵庫県指定重要無形民俗文化財「お弓神事」後継者養成事業
		一般社団法人 有馬観光協会	有馬温泉入初式後継者養成事業
		森地車保存会	森区地車用具整備・地車搭載太鼓修理事業
		青木地車保存会	青木地車用具整備・地車修理事業
		東高丸北青年会	東高丸北地区布団太鼓用具整備・高欄掛け修理事業
		東垂水青年会	東垂水布団太鼓用具整備・布団幕・布団締め修理事業
		淡河八幡神社御旅神事氏子会 NPO法人 おうご農家守り隊	淡河八幡神社御旅神事用具整備・布団太鼓台車修理事業 南僧尾観音堂伝承の行事太鼓修理事業
2	尼崎市 7,944	尼崎市地域文化遺産活用事業実行委員会	
		大官町秋の例大祭後継者育成事業	
		大官町地区地車復元修理・修理現場一般公開事業 大官町秋の例大祭映像記録作成事業	
3	西宮市 6,820	西宮市地域文化遺産活用事業実行委員会	
		今津秋の例大祭保存継承実行委員会	名塩地域禮大祭の文化遺産(西之町山車)後継者養成事業 名塩地域禮大祭の文化遺産(西之町山車)用具等整備事業
4	明石市 7,225	明石市の文化遺産総合活用推進事業実行委員会	
		鳥羽町内会	鳥羽八幡神社秋祭りに使用する屋台の狭間彫刻の修繕
		東島自治会	住吉神社秋祭りに使用する布団太鼓の改修及び公開事業
		一般社団法人大久保町住吉神社東住吉講	大久保町住吉神社春祭り・秋祭りに使用する用具整備事業
		清水秋まつり保存会	清水秋まつりに使用する用具の修理
		西八木自治会	八木住吉神社秋祭りに使用する用具の修繕
		岩屋神社布団太鼓保存会 ファミリーハイツ明石自治会 西大窪自治会	岩屋神社秋祭りに使用する用具の修繕及び公開事業 林神社秋祭りに使用する法被の新調 大窪八幡宮秋祭りに使用する法被の新調
5	加古川市 2,914	加古川市文化遺産活性化実行委員会	
		船町屋台保存会	上ノ庄神社秋祭り屋台狭間彫刻修理事業
		都染屋台保存会	上ノ庄神社秋祭り屋台修理事業
		美乃利町内会 西大野町内会	日岡神社秋祭り太鼓修理事業 日岡神社秋祭り太鼓修理事業
6	高砂市 6,366	高砂市文化遺産総合活用推進事業実行委員会	
		高砂中部祭典委員会	高砂神社高砂中部祭り太鼓獅子舞継承事業
		藍野町祭典委員会	藍野町屋台後継者育成事業
		戎町祭典委員会	本太鼓芸(芸子)の養成
			本太鼓太鼓打の養成
			車楽(だんじり)太鼓打の養成
			提灯建(日参)屋根修繕
		祭典委員会所有の役員用法被の製作	
		高砂神社秋祭り保存会	高砂神社頭家・一ツ物行事継承事業
		小松原仁輪加保存会	小松原三社大神社の秋季祭礼に係る郷土芸能【仁輪加太鼓の芸披露】の後継者養成
		藍屋町祭典委員会	藍野町屋台用具整備事業
		西畑祭典委員会	祭礼行事に使用する用具の修理 祭礼行事に使用する用具の新調
		伊保西部屋台保存会	高砂市伊保西部屋台 曾根天満宮秋季例大祭に使用する伊保西部布団屋台の太鼓皮張替修繕事業
		伊保中部屋台保存会	曾根天満宮伊保中部屋台継承事業
		曾根南之町屋台部	曾根南之町屋台継承事業
		伊保南部屋台保存会	曾根天満宮伊保南部屋台継承事業
曾根町北之町自治会屋台部	曾根天満宮秋季例大祭に使用する用具(法被)の新調事業		
扇町祭典委員会	荒井神社扇町屋台継承事業		
中筋西屋台保存会	曾根天満宮 中筋西屋台保存継承事業		
7	三木市 4,770	三木市文化遺産活性化実行委員会	
		下町屋台保存会	下町屋台保存会後継者養成事業 下町屋台用具整備事業
		平田町屋台保存会	平田町屋台用具整備事業
		御坂神社太鼓保存会	御坂神社太鼓保存会屋台用具整備事業
		新町屋台管理運営委員会	新町屋台用具整備事業
		栄町公民会	栄町屋台用具整備事業
		大村自治会	大村屋台用具整備事業
		東條町公民会	東條町屋台用具整備事業
		芝町屋台保存会	芝町屋台用具整備事業

8	西脇市 5,291	西脇市歴史文化遺産活用活性化実行委員会	
		大木町太鼓保存会	大木町太鼓屋台修理事業
		田高太鼓保存会	田高太鼓屋台修理事業
		田高太鼓屋台修理事業	郷瀬町太鼓屋台修理事業
9	加西市 8,493	加西市文化遺産活用実行委員会	
		黒駒区屋台保存実行委員会	北条節句祭りに使用する黒駒区の化粧屋台修繕事業
		古坂区節句祭保存運営委員会	古坂区祭り屋台修理事業
		宮前区屋台保存会	宮前町祭り屋台修理事業
		笠屋区節句祭り運営委員会	笠屋区祭り屋台修理事業
		市町村節句祭り運営委員会	市町村祭屋台修理事業
		本町区屋台保存実行委員会	本町区化粧屋台修理事業
		西上野町 自治区	西上野町祭り屋台修理事業
北条節句祭り保存会	北条節句祭り「龍王の舞」用具等修繕事業		
10	多可町 1,769	多可町文化遺産活用実行委員会	
		多可町屋台保存会	屋台保存修理及び公開事業
11	福崎町 1,318	福崎町文化遺産活性化実行委員会	
		神積寺追儺式保存会	神積寺追儺式所作伝承事業
		桜獅子舞保存会	桜の獅子舞保存継承事業
		西光寺区祭り保存会	屋台太鼓の革張替修理
		辻川区	辻川区屋台修理事業
		鍛冶屋区	鍛冶屋布団太鼓屋台修繕事業
		庄祭り保存会	庄屋台修理事業
		田口区自治会	田口区屋台修理事業
		大門屋台保存会	大門屋台布団屋根・斗組修理事業
		東大貫まつり保存会	東大貫屋台梵天修理事業
		高橋太鼓保存会	高橋神輿屋根型屋台修理事業
		長目秋祭り保存会	長目太鼓屋台修理事業
		神谷屋台保存会	神谷布団屋台修理事業
		北野屋台保存会	北野屋台太鼓修理事業
		井ノ口屋台保存会	井ノ口屋台修理事業
田尻区祭り保存会	田尻屋台太鼓修理事業		
福田祭り太鼓・囃子保存会	福田屋台修理事業		
12	たつの市 118	たつの市の文化遺産総合活用推進事業実行委員会	
		筒井獅子運営委員会	神岡の文化遺産総合活用推進事業
13	赤穂市 189	赤穂市文化遺産総合活用推進事業実行委員会	
		中広獅子舞保存会	中広獅子舞活性化事業
		さこし民俗芸能伝承の会	さこし民俗芸能伝承事業
地域伝統文化保存事業実行委員会	地域伝統文化保存事業		
14	養父市 541	養父市文化遺産活性化事業実行委員会	
		葛畑農村歌舞伎伝承会	葛畑農村歌舞伎伝承者育成事業
15	丹波 篠山市 6,270	篠山歴史文化遺産活用実行委員会	
		辻自治会	辻子供囃子継承事業 辻山車飾り刺繍正面水引幕修復
		下立町自治会	下立町子供囃子継承事業 春日神社祭礼の山車(高砂山)水引幕修理事業
		魚屋町自治会	魚屋町子供囃子継承事業
			春日神社祭礼の山車(蘇鉄山)水引幕修理事業
合計66,556		合計15市町92事業	

2 地域文化財総合活用推進事業(地域計画作成)

番号	市町名	団体名	事業名
1	香美町 875 (千円)	香美町の歴史文化を未来へつなぐ協議会	香美町の歴史文化を未来へつなぐ事業
2	加西市 2,651 (千円)	加西市歴史文化プロモーション実行委員会	加西市文化財保存活用地域計画を活かした拠点形成推進事業
合計金額 3,526		合計2市 2事業	

3 地域文化財総合活用推進事業(地域文化遺産)

番号	市町名	団体名	事業名
1	神戸市 367 (千円)	神戸市文化遺産活用実行委員会	神戸市文化遺産総合活用活性化事業
2	姫路市 2,169	姫路歴史文化遺産活用事業実行委員会	姫路歴史文化遺産活用事業
3	明石市 1,142	明石市の文化遺産総合活用推進事業実行委員会	明石市の文化遺産総合活用推進事業
4	たつの市 6,355	たつの市文化遺産総合活用推進事業実行委員会	たつの市文化遺産総合活用推進事業
5	赤穂市 1,324	赤穂市文化遺産総合活用推進事業実行委員会	赤穂市文化遺産総合活用推進事業
6	加西市 125	加西市文化遺産活用実行委員会	加西市文化遺産を活かした地域活性化事業
7	朝来市 2,442	朝来市文化遺産活用実行委員会	朝来市文化遺産活用活性化事業
8	養父市 3,248	養父市文化遺産活性化事業実行委員会	養父市文化遺産活性化事業
9	南あわじ市 729	南あわじ市文化遺産総合活用推進事業実行委員会	南あわじ市文化遺産総合活用推進事業
10	多可町 99	多可町文化遺産活用実行委員会	多可町文化遺産総合活用活性化事業
11	兵庫県 1,381	兵庫県歴史文化遺産活用活性化実行委員会	兵庫県歴史文化遺産総合活用推進事業
合計金額 19,381		合計11県市町 11事業	

4 地域文化財総合活用推進事業(文化財保存活用地域計画作成)

番号	市町名	団体名	事業名
1	明石市 3,662 (千円)	明石市文化財保存活用協議会	明石市文化財保存活用地域計画作成事業
2	西宮市 1,807	西宮市文化財保存活用協議会	西宮市文化財保存活用地域計画作成事業
3	丹波篠山市 915	丹波篠山市文化財保存活用地域計画協議会	丹波篠山市文化財保存活用地域計画作成事業
4	淡路市 3,635	淡路市文化財保存活用地域計画検討会	淡路市文化財保存活用地域計画作成事業
5	加西市 692	加西市文化財保存活用地域計画協議会	加西市歴史文化遺産保存活用計画策定事業
6	小野市 4,597	小野市文化財保存活用地域計画協議会	小野市文化財保存活用地域計画作成事業
7	福崎町 4,429	福崎町文化財保存活用地域計画協議会	福崎町文化財保存活用地域計画作成事業
8	新温泉町 2,851	新温泉町文化財保存活用地域計画策定協議会	新温泉町文化財保存活用地域計画作成事業
合計金額 22,588		合計8市町 8事業	

5 伝統文化親子教室事業

市町名	補助事業者名	補助事業名	採択額（円）	
市区町村	事業者名（団体名）	事業名（教室名）	採択額	
神戸市 9,520 （千円）	摩耶将棋倶楽部	将棋親子教室	450,000	
	阪神こども能楽塾	こども能楽塾	350,000	
	関西能楽振興会	茶道を楽しむこども教室	350,000	
	神戸こども能楽教室実行委員会	神戸こども能楽教室	300,000	
	神戸農村歌舞伎保存会	子供歌舞伎・日本舞踊教室	370,000	
	灘アフタースクール将棋教室	灘アフタースクール将棋教室	400,000	
	喜楽	親子で楽しむ和の文化	350,000	
	日本現代作法会須磨分会	伝統文化須磨子ども作法教室	400,000	
	六甲丹生かぶき	六甲丹生かぶき親子教室事業	300,000	
	小鼓JAPONこども教室実行委員会	夏休み小鼓こども教室	300,000	
	須磨こども将棋倶楽部	須磨こども将棋倶楽部	1,000,000	
	神戸垂水おやこ劇場	垂水子ども生け花教室	142,000	
	神戸キッズ茶道教室	神戸キッズ茶道教室	300,000	
	吟道摂楠流総本部	百人一首を楽しもう！カルタと吟詠	280,000	
	吟道摂楠流神戸地区連合会	百人一首を楽しもう！カルタと吟詠	280,000	
	稗田わくわくクラブ	和太鼓親子教室	300,000	
	スポーツクラブ21若宮のりのりクラブ	若宮親子教室事業	300,000	
	こうべ邦楽ワークショップ	邦楽を知ろう！箏体験・兵庫教室	300,000	
	和楽の会	六甲道こども能楽教室	300,000	
	特定非営利活動法人 兵庫県子ども文化振興協会	子ども生け花教室	400,000	
	神戸北地区伝統文化いけばな親子教室	星和台いけばな親子教室	348,000	
	魚崎能楽こども教室	こども能楽 仕舞・謡・小鼓教室	350,000	
	須磨能楽こども教室	能楽こども教室	350,000	
	須磨ごいた倶楽部	須磨ごいた倶楽部	350,000	
	（一社）日本文化舎	『ニッポンを楽しもう！』	300,000	
	神戸能楽子ども教室	能楽仕舞子ども教室	300,000	
	神戸能楽研究会	神戸東灘親子能楽教室	350,000	
	姫路市 43,118 （千円）	相坂祭り実行委員会	相坂秋祭り継承親子教室	229,000
		英賀清水町祭典委員会	祭太鼓・幟の保存教室	300,000
		あずま太鼓	和太鼓親子教室	152,000
		大飼獅子舞保存会	獅子舞約り子教室	300,000
		井ノ口祭礼文化保存会	井ノ口祭礼文化保存事業	400,000
		伊和の里こども茶道教室実行委員会	伊和の里こども茶道教室	300,000
岩部樽かき保存会		岩部樽かき親子教室	300,000	
岩部祭り保存会		岩部祭り太鼓こども教室	300,000	
岩屋伝統行事保存会		岩屋伝統行事親子教室	300,000	
上野祭り保存会		上野祭り親子教室	350,000	
牛谷丁獅子舞子ども教室実行委員会		牛谷丁獅子舞子ども教室	300,000	
恵美酒宮小瀬ふるさと文化保存会		小瀬屋台太鼓子ども教室	320,000	
恵美酒宮玉地屋台文化保存会		恵美酒宮玉地屋台文化保存親子教室	385,000	
江鮎祭り伝統保存会		江鮎祭り屋台伝統親子教室	290,000	
大沢屋台保存会		大沢氏神祭礼屋台伝承事業教室	300,000	
大塩天満宮北脇丁獅子舞保存会		大塩天満宮北脇丁獅子舞親子教室	500,000	
大塩天満宮西之丁獅子舞保存会		大塩天満宮西之丁獅子舞子ども教室	500,000	
大浜伝統文化こども教室実行委員会		大浜祭り文化こども教室	300,000	
岡田子供会育成会		岡田子供会育成会親子教室	500,000	
奥山獅子舞保存会		奥山獅子舞子ども教室	350,000	
親子茶道会		親子茶道教室	258,000	
鍛冶内伝統行事保存会		鍛冶内伝統文化親子教室	350,000	
春日町祭礼委員会		春日町秋祭り親子教室	300,000	
勝原校区子ども伝統文化教室		勝原校区子ども伝統文化教室	273,000	
金竹獅子保存会		金竹獅子舞親子教室	300,000	
加納原田伝統文化こども教室実行委員会		加納原田伝統文化こども教室	280,000	
上蒲田祭り保存会		上蒲田屋台伝統親子教室	431,000	
龜山祭典文化保存会		生矢神社秋季例大祭	500,000	
加茂太鼓打ち会		加茂屋台太鼓教室	350,000	
苅屋祭礼行事保存会		苅屋地区祭礼行事における太鼓および幟唄教室	350,000	
北八代太鼓保存委員会		北八代太鼓親子教室	450,000	
旧松原村獅子舞保存会		旧松原村獅子舞つり子教室	300,000	

榎友会	北恒屋秋祭り太鼓教室	300,000
栗橋伝統文化保存会	栗橋伝統文化親子教室	500,000
栗山町祭礼文化継承会	栗山町祭礼文化継承親子教室	400,000
黒田村伝統文化保存会	黒田村伝統文化親子教室	350,000
桑原伊伝居獅子舞保存会	獅子舞保存教室	349,000
御幸伝統文化保存会	御幸伝統文化親子教室	300,000
児嶋祭礼行事保存会	児嶋祭礼行事子供教室	350,000
神谷盆踊り保存会	神谷盆踊り親子教室	295,000
御着獅子舞保存会	御着獅子舞子供教室	400,000
神種祭礼文化保存会	神種伝統文化親子教室	311,000
小林丁獅子舞保存会	小林丁獅子舞親子教室	400,000
栄町祭り太鼓保存会	栄町祭り太鼓親子教室	350,000
思案橋太鼓保存会	思案橋太鼓教室	350,000
獅子舞継承保存会	妻鹿まつり(別称: 薨のけんかまつり)の奉納獅子舞継承保存会	350,000
地祭り太鼓保存会	地祭り太鼓子ども教室	329,000
清水町祭り保存会	清水町祭り保存会子ども教室	298,000
下野自治会子供育成支援部	下野子供屋台秋祭り継承親子教室	300,000
庄獅子舞保存会	庄獅子舞子供教室	335,000
城北本町評議会	城北桑原太鼓親子教室	392,000
白国屋台保存会	白国秋祭り子供太鼓教室	400,000
城山町祭り実行委員会	城山町祭礼行事親子教室	400,000
新在家獅子舞保存会	新在家獅子舞親子教室	300,000
末広町祭典委員会	末広町秋祭り伝統文化親子教室	400,000
清瑞会	清水町秋祭り親子教室	350,000
曾左「子ども茶の湯」教室実行委員会	曾左「子ども茶の湯」教室	200,000
大日祭盆踊り保存会	大日祭盆踊り親子教室	500,000
高乃木神社奉賛会	高木秋祭り子ども教室	300,000
高町獅子笛保存会	高町獅子笛子ども教室	500,000
茶道文化保存会	伝統文化茶道子ども教室	348,000
中地祭礼行事保存会	中地伝統文化親子教室	500,000
町坪伝統文化継承会	町坪伝統文化親子教室	190,000
津市場屋台世話役会	津市場屋台太鼓子ども教室	300,000
伝統文化しらすぎ子ども教室実行委員会	伝統文化しらすぎ子ども教室	350,000
都倉町祭り伝統保存会	都倉町祭り伝統継承子ども教室	253,000
苦繻まつり文化子ども教室実行委員会	苦繻まつり文化子ども教室	118,000
中島祭り太鼓保存会	中島祭り太鼓子ども教室	350,000
中島民芸保存会	中島「獅子保存会」伝統文化子ども教室	350,000
中仁野祭り実行委員会	中仁野秋祭り継承親子教室	450,000
中野獅子保存会	中野獅子親子教室	400,000
中之丁獅子舞保存会	獅子舞子ども教室	497,000
中野祭り太鼓保存会	中野祭り太鼓親子教室	350,000
南翔会	本町南秋祭り親子教室	350,000
仁色祭り保存会	祭り太鼓子ども教室	300,000
西坂秋祭保存会	日吉神社秋祭り 西坂子供会屋台太鼓教室	253,000
西多田屋台保存会	西多田祭り太鼓子ども教室	300,000
西延末祭り保存会	西延末祭り子ども親子教室	500,000
西濱丁屋台世話人會	西濱丁獅子舞・笛・指手教室	300,000
西細江祭典委員会	西細江秋祭り伝承子ども教室	350,000
西八代町子供屋台太鼓継承会	西八代町子供屋台太鼓親子教室	380,000
仁豊野獅子舞保存会	仁豊野獅子舞親子教室	400,000
延末倶楽部	延末 秋祭り継承親子教室	450,000
橋爪祭典委員会	橋爪屋台太鼓子ども教室	300,000
八練会	八幡地区播州伊勢音頭親子教室	300,000
早瀬町伝承太鼓 玄武会	早瀬町伝承太鼓 玄武会	266,000
はりま芸能まいシアター	夏休み無料体験日本舞踊親子教室	400,000
「播州飾磨・浜の宮台場差し」須加太鼓保存会	須加秋祭り太鼓教室及び播州屋台文化勉強会	300,000
播州播磨飯田太鼓保存会	飯田秋祭り太鼓教室及び播州播磨屋台文化勉強会	500,000
東多田祭り保存会	東多田祭り太鼓子ども教室	300,000
東之丁獅子舞獅子笛保存会	東之丁獅子舞獅子笛教室	500,000
東延末祭典文化保存会	東延末子ども会秋祭り文化教室	150,000
東堀町祭り太鼓保存会	東堀町祭り太鼓親子教室	450,000
姫路子ども能楽教室実行委員会	姫路子ども能楽教室	300,000
姫路書道キッズ実行委員会	姫路書道キッズ教室	274,000
姫路城の北獅子の会	姫路城の北獅子の会親子教室	300,000

姫路市
43,118
(千円)

姫路市 43,118 (千円)	姫路薪能奉賛会	姫路城薪能体験小中学生親子教室	300,000
	姫路獨協大学少年柔道育成会	地元大学と地元少年柔道教室との地域活動交流連携事業	500,000
	百人一首に親しむ会	百人一首に親しむ会こども教室	319,000
	広瀬南秋祭り保存会	広瀬南秋祭り親子教室	300,000
	深志野獅子舞保存会	深志野獅子舞親子教室	300,000
	深志野屋台保存会	深志野祭り屋台親子教室	300,000
	福泊子ども会	福泊祭礼行事親子教室	400,000
	ふれあい伝統保存会	東今宿ふれあい祭り子ども教室	320,000
	別所東子供会	別所東神楽親子教室	300,000
	別所東獅子舞保存会	別所東伝統文化子供教室	500,000
	北条祭り太鼓保存会	北条祭り太鼓こども教室	345,000
	保城勝松神社祭礼行事保存会	保城勝松神社祭礼行事親子教室	500,000
	細野伝統行事保存会	細野伝統行事親子教室	300,000
	的形地元行事伝統文化保存会	的形地元行事伝統文化教室	75,000
	御立祭典委員会	正八幡神社例祭にかかる伝統文化親子教室	350,000
	南恒屋秋祭り保存会	南恒屋秋祭り親子教室	300,000
	南山河祭礼行事保存会	南山河地区祭礼行事における太鼓および囃子教室	300,000
	宮獅子舞保存会	飾磨区宮獅子舞こども教室	258,000
	宮町西祭り太鼓実行委員会	宮町西祭り太鼓こども教室	300,000
	宮町播州飾磨祭台場差し保存会	宮台場差し太鼓こども教室	219,000
	宮本丁獅子舞こども教室実行委員会	獅子笛こども教室	450,000
	矢倉西祭り太鼓保存会	矢倉西祭り太鼓こども教室	350,000
	八代大歳太鼓保存委員会	八代大歳太鼓親子教室	382,000
	安田四丁目秋祭り伝統保存会	安田四丁目子ども会祭り太鼓親子教室	350,000
	やすむろ茶道子ども教室実行委員会	やすむろ茶道子ども教室	347,000
	矢田部秋祭り保存会	矢田部秋祭り	300,000
	藪田屋台保存会	藪田屋台親子教室	350,000
	山崎祭り文化こども教室実行委員会	山崎祭り文化こども教室	484,000
	八代太鼓保存委員会	八代太鼓親子教室	413,000
	尼崎市 3,434 (千円)	尼崎将棋普及実行委員会	尼崎親子将棋入門教室
尼崎伝統文化を楽しむ会		伝統文化こども教室	300,000
日本文化を知る会		尼崎浄瑠璃教室	300,000
尼崎・小田将棋倶楽部		尼崎・小田親子将棋教室	1,000,000
尼崎こども能楽教室実行委員会		尼崎こども能楽教室	300,000
能楽普及の会		尼っ子能楽お囃子(お笛)倶楽部	300,000
尼崎日本文化普及の会	能楽仕舞子ども教室	300,000	
明石市 2,025 (千円)	大蔵谷獅子舞保存会	大蔵谷獅子舞親子教室	300,000
	明石を囲碁の"まち"にしよう会	明石を囲碁の"まち"にしよう会	500,000
	明石和楽器を伝承する会	三味線・お箏体験教室	300,000
	五色百人一首練習会 大久保道場	五色百人一首練習会 大久保道場	275,000
	邦楽グループ ゆほびか明石	明石・箏・十七絃・三絃 親子教室	350,000
明石薪能の会	こども仕舞	300,000	
西宮市 7,550 (千円)	西宮能楽普及協会	親子で楽しむ日本文化	350,000
	西宮市伝統文化和装礼法親子教室実行委員会	西宮市伝統文化和装礼法親子教室	300,000
	伝統文化いけばな教室	伝統文化いけばな教室	300,000
	こども能楽教室実行委員会	こども能楽教室	300,000
	芦原地区子ども会連絡協議会	地域子ども教室(シャコ踊り伝統芸能伝承事業)	500,000
	初めての茶道親子教室	初めての茶道親子教室	350,000
	西宮絵本よみきかせ実行委員会	西宮民話よみきかせワークショップ	350,000
	【伝統文化】礼法と浴衣の着装を学ぶ会実行委員会	【伝統文化】礼法とゆかたの着装を学ぶ会	350,000
	翔乃会	こどもおさほう教室	500,000
	西宮将棋普及実行委員会	西宮親子将棋入門教室	400,000
	西宮夙川将棋親子教室の会	西宮夙川将棋親子教室	450,000
	NPO法人 人と地域の活動応援団ぽっかぽか	瓦木親子和太鼓伝承事業	300,000
	鳳凰会 阪神支部	日本民謡と三味線教室	300,000
	日本現代作法会 西宮分会	伝統文化西宮子ども作法教室	500,000
	和の心を伝える会	和を楽しむこども教室	350,000
	長唄三味線親子教室実行委員会	長唄三味線親子教室	300,000
	和文化を楽しむ会	『能楽ってなあに?』	300,000
	西宮能楽研究会	西宮子ども能楽教室	350,000
	廣田の杜子ども能楽教室実行委員会	廣田の杜子ども能楽教室	350,000
	能管と親しむ会	西宮本町能管教室	300,000
	夙川能楽子ども教室実行委員会	能楽仕舞子ども教室	350,000

洲本市 3,121 (千円)	五色伝統文化保存会	五色町こども伝統文化事業(華道・茶道)	258,000
	さんだん雅楽会	洲本区さんだん雅楽会こども教室	240,000
	鳥飼伝統文化保存会	茶道・華道親子教室	187,000
	千草子ども茶道教室育成会	千草子ども茶道教室	300,000
	由良柔全会	由良柔全会	231,000
	下加茂子ども茶道教室	下加茂子ども茶道教室	350,000
	わらじクラブ	わらじクラブ大野子ども和太鼓教室	300,000
	楽しく学ぼうこどもの煎茶教室	楽しく学ぼうこどもの煎茶教室	345,000
	洲本市五色百人一首協会	百人一首・暗唱教室	260,000
	ゆり倶楽部	伝統文化親子いけば教室	300,000
洲本剣友会	洲本剣道こども教室	350,000	
芦屋市 1,470 (千円)	華耀会	芦屋子どもいけば教室	170,000
	日本現代作法会芦屋支部	伝統文化芦屋子ども作法教室	500,000
	日本将棋連盟 新芦屋支部	芦屋親子将棋教室	450,000
	芦屋能楽塾	能楽こども教室	350,000
伊丹市 990 (千円)	上方舞「萌紀会」	上方舞こども萌の会	190,000
	公益財団法人柿衝文庫	こどもくずし字・俳句教室	450,000
	こども能楽お囃子クラブ	能楽・笛こども教室	350,000
豊岡市 1,364 (千円)	柳まつりこどもおはやし教室	柳まつりこどもおはやし教室	164,000
	豊岡地区伝統文化いけばなこども教室実行委員会	豊岡地区伝統文化いけばなこども教室	350,000
	いけばな子供教室	いけばな子供教室	350,000
	出石町子供大名行列の会	大名行列槍振り伝承教室	500,000
加古川市 5,260 (千円)	萬代能楽塾	加古川こども能楽教室	350,000
	清保会	陵南親子いけばな教室	300,000
	船町屋台保存会	船町祭りこども親子教室	350,000
	福留日岡神社神事保存会	福留獅子舞親子教室	500,000
	下村祭保存会	下村笛獅子舞親子教室	400,000
	宮前獅子舞保存会	宮前獅子舞親子教室	300,000
	上ノ庄神社崇敬会	伝統文化伝承親子教室	280,000
	福谷神社神事保存会	東神野獅子舞 子供教室	350,000
	野村祭り保存会	野村伝統文化親子教室	300,000
	下西条八幡神社神事獅子舞保存会	獅子舞親子教室	280,000
	平岡五色百人一首	平岡五色百人一首	350,000
	宗佐秋祭り保存会	宗佐屋台・笛・獅子舞親子教室	350,000
	俳句西加古川会	楽しい俳句こども教室	350,000
	加古川西部茶道会	茶道と作法こども教室	400,000
日本の伝統いけばな加古川会	伝統文化いけばな親子教室	400,000	
赤穂市 1,879 (千円)	塩屋屋台保存会	塩屋屋台 太鼓音頭子供教室	499,000
	高雄獅子保存会	高雄獅子舞親子教室	300,000
	御崎地区秋祭り子ども屋台実行委員会	御崎地区秋祭り子ども屋台継承親子教室	500,000
	吟道榎楠流赤穂吟詠会	詩吟親子体験教室	280,000
	茶道裏千家赤穂普及会	茶道子ども教室	300,000
西脇市 1,200 (千円)	富吉上町秋祭り保存会	富吉上町秋祭り親子教室	300,000
	富吉南町秋祭り青年団	富吉南町秋祭り親子教室	300,000
	野中町秋祭り保存会	野中町秋祭り親子教室	300,000
	西脇市装道と装礼法子ども教室実行委員会	親子で楽しむきもの&マナー	300,000
宝塚市 1,989 (千円)	日本現代作法会 宝塚南口分会	伝統文化子ども作法教室	500,000
	ゆずり葉いけばなこども教室	ゆずり葉いけばなこども教室	189,000
	宝塚茶道同好会	茶道こども教室	350,000
	伝統芸能に親しむ友の会	宝塚伝統芸能日舞教室	350,000
	日本文化を楽しむ会	宝塚能楽子ども教室	300,000
楓書道会	楓書道教室	300,000	
三木市597 (千円)	明石町青年團	明石町屋台太鼓親子教室	162,000
	栄町青年会	栄町屋台太鼓親子教室	300,000
	三木市いけばな協会	伝統文化いけばなこども教室	135,000
高砂市 4,603 (千円)	藍屋町祭典委員会	高砂神社藍屋町秋祭り獅子芸および屋台太鼓親子教室	350,000
	御旅祭典委員会	(祭り屋台)太鼓、しで振り体験	170,000
	戒町自治会	高砂神社秋祭り 戒町車楽(だんじり)親子教室	300,000
	高砂中部保存会	高砂神社高砂中部獅子舞親子教室	500,000
	高砂中部祭典委員会	高砂神社高砂中部祭り太鼓親子教室	500,000
	梅井子ども会育成会	曾根天満宮梅井屋台太鼓子ども教室	450,000
	高砂神社秋祭り保存会	高砂神社みこし白和幣(しで)伝承教室	133,000
	西畑祭典委員会	高砂神社 高砂西畑祭り太鼓親子教室	500,000
	高砂こども仕舞教室実行委員会	高砂・こども仕舞教室	400,000
	伊保中部屋台保存会	曾根天満宮秋季例大祭伊保中部屋台親子教室	300,000
	扇町青年会	扇町獅子舞・太鼓こども教室	300,000
	農人町若頭会	屋台太鼓及び獅子芸・車楽太鼓 親子教室	300,000
浜田町祭典委員会	高砂神社浜田町だんじり屋台芸親子教室	400,000	

川西市 1,800 (千円)	さくらの会	日本舞踊親子体験教室	300,000
	川西親子茶道教室	川西親子茶道教室	300,000
	川西市北部地区伝統文化教室実行委員会	川西市伝統文化推進事業(川西市北部地区伝統文化親子教室)	400,000
	TOSS大阪くれは	北部地区伝統文化推進事業(北部地区伝統文化親子教室)	400,000
	大阪子ども観光大使実行委員会	川西・北摂伝統文化推進事業(川西市・大阪北部地区伝統文化親子教室)	400,000
小野市 952 (千円)	黍田町年中行事保存会	黍田町年中行事保存会 こども教室	350,000
	無双直伝英信流居合術 山内派鷹信道場	居合道親子教室	302,000
	志染しみじみ伝統芸能教室実行委員会	能楽仕舞子ども教室	300,000
三田市 1,297 (千円)	特定非営利活動法人 歴史文化財ネットワークさんだ	三田焼・青磁体験講座	265,000
	未生流中山文甫会北摂支部	親子いけばな教室	52,000
	能楽と郷土を知る会	こうべさんだ能・狂言子ども教室	350,000
	三田将棋クラブ	こども将棋教室	350,000
	三田明吟会	詩吟と剣詩舞を学ぶ親子教室	280,000
加西市 1,922 (千円)	泉子供太鼓保存会	泉子供太鼓保存会	346,000
	加西市こども茶道教室	加西こども茶道教室	295,000
	加西市こどもいけばな教室	加西こどもいけばな教室	281,000
	加西市子ども三味線教室	加西市子ども三味線教室	300,000
	加西将棋連盟	加西将棋教室	500,000
	加西市観光まちづくり協会	加西市こども狂言塾	200,000
養父市 1,639 (千円)	養父太鼓 鼓彩	養父和太鼓教室	500,000
	大屋地区伝統文化いけばな親子教室実行委員会	大屋地区伝統文化こどもいけばな教室	300,000
	おおやホール文化振興会	おおやホールこども和太鼓教室	300,000
	養父地区伝統文化こどもいけばな教室	養父地区伝統文化こどもいけばな教室	350,000
	八鹿地区伝統文化いけばな親子教室実行委員会	伝統文化いけばな親子教室	189,000
丹波市 360 (千円)	伝統文化子どもチャレンジ教室実行委員会	伝統文化子どもチャレンジ教室	360,000
南あわじ市 1,467 (千円)	稲田南郷土芸能保存会	稲田南郷土芸能親子教室	287,000
	南あわじ子ども名句カルタ会	南あわじ子ども名句カルタ会	280,000
	花椿の会	花椿の会	300,000
	茶道の広場	茶道の広場	300,000
	さくらの会	さくらの会	300,000
淡路市 2,172 (千円)	茶道子ども教室の会	茶道子ども教室の会	350,000
	淡路市五色百人一首会	淡路市五色百人一首で遊ぶ会	150,000
	北淡剣友会 少年部	北淡剣友会 少年部	300,000
	津名剣友会	津名剣友会	300,000
	くにうみ会	淡路親子いけばな教室	333,000
	淡路おのころ会	塩田こどもいけばな教室	289,000
	岩屋子供だんじり踊り保存会	岩屋子供だんじり踊り保存会	450,000
	笹の子茶道教室実行委員会	笹の子茶道教室	324,000
中央市 1,741 (千円)	宇原獅子舞保存会	宇原獅子舞	297,000
	中央和太鼓アーツ倶楽部	伝統文化親子和太鼓教室	300,000
	伊和の子茶道教室実行委員会	伊和の子茶道教室	340,000
	波賀町こども茶華道教室実行委員会	波賀町こども茶華道教室	300,000
	川戸獅子保存会	川戸子ども獅子舞教室	180,000
	北東組青年会	高岡稲荷神社 北東組こども教室	350,000
加東市 1,470 (千円)	町組青年会	町組秋祭り子供教室	400,000
	東古瀬歴史保存会	八坂神社屋台太鼓こども親子教室	120,000
	高岡北西組青年会	高岡北西組こども教室	300,000
	佐保神社上組太鼓屋台保存会	佐保神社秋祭り上組太鼓屋台巡行	300,000
	零姫の会	伝統文化 三味線体験教室	300,000
たつの市 1,990 (千円)	親子茶道ちゃちゃくらぶ	親子茶道ちゃちゃくらぶ	300,000
	龍野若竹会	伝統武道(柔道)を通じての世代間・地域間活き活き交流活動事業	500,000
	若葉会	若葉会	220,000
	伊津地区春日振興会	伊津地区春日神社秋季例祭屋台太鼓・して・伊勢音頭伝承教室	400,000
	吟道振補流新宮吟詠会	詩吟親子体験教室	270,000
播磨町 500 (千円)	播磨町野添中部子供会育成会	播磨町野添中部秋祭り親子教室	500,000
市川町 4,046 (千円)	北田中秋祭り囃子保存会	北田中秋祭り囃子親子教室	300,000
	西川辺南区祭り太鼓保存会	西川辺南区まつり太鼓 親子教室	297,000
	谷祭り実行委員会	谷区祭り太鼓伊勢唄子ども教室	300,000
	小谷区秋祭り実行委員会	小谷区秋祭り伝統親子教室	350,000
	西川辺東区盆おどり保存会	西川辺東区盆踊り大会	300,000
	西田中まつり運営委員会	西田中秋まつり伊勢唄太鼓こども教室	350,000
	西川辺屋台太鼓保存会	屋台太鼓子ども教室	300,000
	奥祭り保存会	奥祭り太鼓教室	300,000
	澤中部社年会	澤中部秋祭り太鼓親子教室	300,000
	鶴居まつり屋台保存会	鶴居まつり屋台親子教室	349,000
	甘地獅子舞保存会	伝統文化親子教室(甘地獅子舞親子教室)	300,000
	坂戸祭り保存会	伊勢音頭、伊勢太鼓こども教室	300,000
	文殊院夏まつり保存会	夏まつり 盆踊り教室	300,000

福崎町 11,602 (千円)	西治祭り保存会	西治二丁枹親子教室	300,000
	北野屋台保存会	北野屋台保存継承事業	300,000
	余田大歳神社浄舞保存会	余田浄舞子ども教室	350,000
	余田祭り保存会	余田子ども「屋台太鼓」教室	300,000
	田尻区祭り保存会	祭り保存会親子教室	350,000
	馬田太鼓保存会	馬田太鼓親子教室	300,000
	西山稻荷織芸保存会	西山稻荷織芸親子教室	300,000
	恵美須神社奉納相撲伝承会	恵美須神社奉納相撲 親子教室	300,000
	東大貫まつり保存会	東大貫まつり太鼓親子教室	300,000
	桜区屋台太鼓保存会	桜区「屋台太鼓」教室	300,000
	板板区秋祭り屋台保存会	秋祭り屋台保存会太鼓教室	270,000
	長目秋祭り保存会	長目秋祭り子ども教室	300,000
	中島伝統文化保存会	中島屋台太鼓親子教室	350,000
	常住寺盆踊り保存会	常住寺子ども盆踊り親子教室	344,000
	井ノ口屋台保存会	井ノ口子ども屋台太鼓教室	300,000
	長野太鼓保存会	長野太鼓 親子教室	300,000
	特定非営利活動法人 和楽	和楽親子太鼓教室	330,000
	加治谷まつり保存会	加治谷竹割り・祭り太鼓子ども教室	300,000
	廣田神社織芸保存会	廣田神社織芸 親子教室	300,000
	西治太鼓保存会	西治太鼓 親子教室	300,000
	山崎太鼓保存会	山崎太鼓 親子教室	300,000
	二之宮神社織芸保存会	二之宮神社織芸 親子教室	300,000
	神谷屋台保存会	神谷子ども屋台太鼓教室	230,000
	鍛冶屋祭り保存会	鍛冶屋子ども屋台太鼓教室	300,000
	駅前祭り保存会	駅前祭り太鼓子ども教室	490,000
	駅前織芸保存会	駅前織芸子ども教室	392,000
	高橋太鼓保存会	高橋太鼓親子教室	300,000
	西治織芸保存会	西治織芸 親子教室	300,000
	伝統文化を残そう会	伝統文化親子教室	450,000
	八反田区秋祭り保存会	八反田区秋祭り保存会	300,000
	大門屋台保存会	大門伊勢音頭太鼓子ども教室	350,000
	うぶすな伝統文化保存会	うぶすな伝統文化親子教室	297,000
庄祭り保存会	庄祭り子ども親子教室	350,000	
西野祭り保存会	西野祭り太鼓親子教室	299,000	
福田祭り太鼓・囃子保存会	福田子供「屋台・太鼓」教室	300,000	
福田八朔祭り保存会	福田子供「八朔盆踊り」教室	450,000	
太子町 346 (千円)	石海子ども茶道教室	石海子ども茶道教室	346,000
佐用町 430 (千円)	佐用子ども将棋教室	子ども将棋教室	430,000
合計金額 121,854 (千円)	合計31市町 360団体		